

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【188】
2. 日 時：令和4年6月1日 14時00分～16時30分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、江寄企画調査官、千明主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官、三浦主任安全審査官、藤川安全審査官、谷口技術参与  
技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
大橋技術研究調査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源土木） 他5名

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他7名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力土建部 設計管理グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 原子力土木室 課長代理※

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、対面で実施した。

## 6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:06	規制庁のハツリです。
0:00:08	ただいまから、島根 2 号機、設工認についてヒアリングを開始いたします。
0:00:12	本日のテーマは、改良地盤の解析用物性値の設定方針について、
0:00:18	ということになっていますがよろしいでしょうかどうぞ。
0:00:22	はい。中国電力三澤です。はい。今回そちらの方でご説明させていただきたいと思っております。以上です。
0:00:30	規制庁の服部です。それでは資料の確認をまずお願いしますどうぞ。
0:00:36	はい。中国電力の伊佐です。資料の確認をさせていただきます。
0:00:40	資料提出では 5 月 26 日、資料番号N-Sに他 056 回 02、指摘事項に対する回答整理表、そして
0:00:52	資料番号N-Sに他 076 回 02、解析用物性値括弧改良地盤の設定方針についてとなります。資料は以上です。
0:01:02	規制庁のハツリです。
0:01:03	資料の確認ができました。
0:01:05	それでは本日の進め方ですけれども、いつもの通り、
0:01:09	コメント回答について 1 問 1 等で確認をし、そのあと新規で説明するところがあれば、説明をして出していただくということでよろしいでしょうかどうぞ。
0:01:21	はい。15 ページに久野江沢です。はい。今回ですね
0:01:25	コメント寄付を踏まえたいろいろご説明させていただきたいと思っておりますので、一応イトウ形式というような格好でご説明させていただきたいと思っております。
0:01:37	規制庁の服部ですはい。わかりました。
0:01:42	それでは説明を始めてください。どうぞ。
0:01:46	はい。中国電力の石澤です。
0:01:48	それでは説明の方させていただきますとまずちょっと今回のまた資料の位置付けというところ、
0:01:54	ご説明させていただきます。
0:01:57	今回の資料といたしましては、防波壁逆T擁壁の改良地盤、こちら前回いただいたコメントの回答させていただくという位置付けでございますので
0:02:07	前回のヒアリング資料から更新という形で
0:02:11	資料の方を押せご提出させていただきました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:14	そしてこちら資料につきましては、今後ですね地盤申請の補足説明資料、
0:02:19	の中で参考資料、
0:02:22	の中で、後者反映させていただきたいと思っております。
0:02:26	それでは
0:02:28	説明させていただきます。
0:02:30	まず、回答整理表の方になりますが、9 ページからお願いいたします。
0:02:44	まず 9 ページのNo.85、お願いいたします。
0:02:51	こちらにつきましては前回、回答させていただきましたが、ちょっと記載の中でですね、
0:02:58	こちら質問ドイ' 数英語コメントといたしましては設置許可での、
0:03:05	経緯は
0:03:06	説明することというところで回答の方では、波回収力擁壁と逆流域の改良地盤について触れていたんですけども、逆T擁壁のちょっと記載が抜けていたということがございました。
0:03:18	ヒアリングの中でごめん、ご説明させていただきまして、その旨記載することということで、ちょっと赤字の部分を追加させていただいております。
0:03:28	まずこちらについては以上となります。
0:03:32	規制庁のハツリです。これについては前回回答済みということで回答の内容の記載の適正化を行ったということでよろしいでしょうかどうぞ。
0:03:41	はい。19 年、伊佐です。はい。その通りでございます。
0:03:45	規制庁のハツリですはいわかりました。それでは次お願いしますどうぞ。
0:03:50	はい。
0:03:50	それでは続きまして 9899 ページのNo.91、お願いいたします。
0:03:56	こちらにつきましてはJCS
0:04:02	2 号 8 番帳場測定の話ですねこちらの妥当性について説明することというところでまとめ資料 29 ページお願いいたします。
0:04:22	衛藤 29 ページになります。
0:04:24	こちらにつきましては、
0:04:28	黄色で着色したところになります。
0:04:32	通常罰則測定の実験結果を用いて
0:04:37	通り、せん断弾性係数をさ、設定していくというところでそれについて
0:04:42	なお以降になりますけども次約 46012015、こちらにおいて、
0:04:49	記載があります。交番なんか乗せ弾性係数は弾性波速度、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:55	測定はPS検像であったり帳簿速度測定だったりそういったもので求めるといった記載がされております。
0:05:02	この改良地盤の剛性というところで設置許可で言いますと $V_s$ が400から610というところ。
0:05:09	そして南岸というところが、いろんな文献によって、
0:05:13	があるんですけども、大体500、
0:05:16	ぐらいというのは大丈夫。
0:05:18	概ねそういった記載がされているかと思っております。
0:05:20	そういったところを踏まえまして改良地盤の剛性というのは何かに相当すると。
0:05:25	考えまして、この町場速度継続、
0:05:28	というものが、計により計測した速度を用いた、
0:05:33	Gどうせ弾性係数の算定というのは妥当というふうに判断いたしました。
0:05:38	以上になります。
0:05:42	規制庁の服部です。それではただいまの説明に対して、
0:05:45	確認する点がある方お願いしますどうぞ。
0:05:51	規制庁の江寄ですが、これ、今回リニアックの4601-2015という話なんですけど、
0:05:59	基本的にエンドースされてないので無効だとは言わないんですけども、されてないということもあるんですけど、この他何か、例えば、
0:06:08	地盤工学会とか、
0:06:10	で、
0:06:11	ここに書いてあるような、
0:06:13	内容を
0:06:15	補足するようなもの、
0:06:19	文書っていうかいわゆる文献的なものはないんでしょうか。
0:06:24	はい。中国電力の伊佐です。衛藤。
0:06:27	この
0:06:29	上端測定のJCSのところですね、同じようなこの次=3以上、
0:06:35	算定してよいという記載はございますので、そちらについてもちょっと拡充させていただきまして、こちら妥当性の方、ご説明させていただきたいかなと思います。多分ですね、自己地盤は取り扱う。
0:06:48	夫婦分野学会。
0:06:51	で広く、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:52	それは踏襲されてるっていうことがわかるように説明いただくほうが、説 得性が高いと思いますので、そこら辺ちよつとですねもう少し補充を、
0:07:02	していただければと思います。よろしく申し上げます。
0:07:06	はい。中国電力さんですはい、承知いたしました。
0:07:17	規制庁の三浦です。
0:07:20	今のところで、
0:07:22	これ。
0:07:24	46012015 番持ってきてるならば、これジャックですよ。あと技術規定 ですね技術指針じゃなくて、
0:07:33	それ
0:07:36	そういうふう zu 正確に
0:07:39	適正化しておいてください。
0:07:53	小東エチゼンカナダですはい。申し訳ありません。そちらも改めて確認 いたしましてちよつと適正化の方、
0:08:01	必要であればちよつと諮らせていただきたいと思います。
0:08:07	規制庁の服部です。他にあればお願いします。
0:08:11	よろしいですか。
0:08:13	どうしますか原山のコメントについては継続、同じコメントで継続というこ とにするか、それとも新しいコメント立てますかどうぞ。
0:08:22	中国電力のヨシツグでございます。今の超音波測定 of 考え方というところ の説明が少し足りていなかったと思いますので、
0:08:31	継続で、こちらについてご回答させていただきたいと思ひます。以上で す。
0:08:37	規制庁の服部です。わかりましたそれではただいまのコメントについて は継続ということでお願いしますでは次お願いします。どうぞ。
0:08:46	はい、中国電力のS、
0:08:49	続きまして 10 ページ目お願いいたします。
0:08:53	回答整理表の 10 ページ目となります。
0:08:56	No.92。
0:08:58	そうなりまして、
0:09:00	はい。
0:09:01	防波壁逆地域の解析用物性値につきまして設置許可段階における申し 送り事項、これを明記した上で、3 配合試験の位置付けを整理し、
0:09:12	可用性キューブ数値の設定の考え方。
0:09:15	というのをご説明するよう、ただコメントいただいたと認識しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:20	そしてちょっとこういった全体的な流れでというところで
0:09:24	その他ですねコメント 103 であったり 104。
0:09:28	また、11 ページのところ
0:09:31	106 オオツカ配合試験の
0:09:34	実施内容で、
0:09:35	そういったところも、
0:09:37	いただきコメントいただきましたちょっとこちら、これら合わせてですね全体的な流れをちょっと改めてちょっと整理して参りましたので、
0:09:44	ご説明の方させていただきたいと思っております。
0:09:48	まとめ資料、まず 1 ページ目からお願いいたします。
0:10:07	すみません、まとめ資料 1 ページ目の中ほどの 8 分のところにあります。こちらまず、設置許可の申し送り事項といたしまして、
0:10:20	防波壁逆T擁壁の
0:10:23	改良地盤の基本設計方針として、PS検サトウに基づく改良地盤の物性値かつご管理目標値が確保されていることを、3 軸圧縮試験等の室内試験及び現地試験で確認すること。
0:10:35	こういったことを記載させていただいております。
0:10:39	こちらの記載を踏まえまして、次の 2 ページ目お願いいたします。
0:10:45	藤。
0:10:47	ちょっと、
0:10:49	全体踏まえたフローというものを作成していました。
0:10:53	まず、設置許可段階で設定いたしました基本設計方針、こちらを踏まえまして、英語併記逆T擁壁は、改良地盤、ああし、
0:11:03	文化上の新設の改良地盤として整理することから、主な配合試験における試験により解析を物性値を設定することとしました。
0:11:12	砂配合試験では、設置許可において設定した管理目標値を確保されることを確認し、室内配合試験の試験結果を踏まえて解析用物性値を設定すると。
0:11:22	してします。
0:11:24	そして、これらの物性値が確保されることを確認する目的としまして、品質確認試験を実施するというところで、
0:11:32	設置許可段階設定した管理目標値、事前配布者に設定した解析用物性値、
0:11:37	これが確保されることを確認。
0:11:39	した上、しまた日付確認し、結果からえられた物性値。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:45	を踏まえ営業検討を実施するといった、
0:11:48	ことを記載させていただきました。
0:11:50	そしてこの質配合試験、品質確認試験ともに、設工認審査の中でご説明させていただくということで、このフローの右側でそちらを明記させていただいております。
0:12:01	少しページ飛びまして 20 ページ、お願いいたします。
0:12:13	衛藤駒井シンシュ使う地盤の物性値の設定方針というところで、
0:12:21	最後試験、
0:12:23	解析をする設定する旨を記載しております。そしてまた改良地盤、売却 TAF の改良地盤 1 から 3 につきましては、
0:12:31	室内方式の計算軸圧縮試験、超音波測定によって設置変更許可申請書に記載された物性値を確保すると。
0:12:39	いうところ。
0:12:41	いたしております。
0:12:43	規制庁の服部です。ちょっと確認だけさせていただきます。
0:12:47	今回今は 92 と 103 と 104 と 106 を合わせて説明するということなんですけれども。すいません、こちらの都合都合というかも確認の点もありますので、
0:13:00	それぞれ 190203100406 に対して、
0:13:06	回答してるという、いうところがわかるような形で、ちょっと説明をしていただければ、こちらも一つ一つ、
0:13:14	確認がしやすいので、今はどこの
0:13:20	コメントに対して回答しているのかというのを
0:13:24	あらかじめちょっと言っていたいただければありがたいんですがいかがでしょうかどうぞ。はい。中国分散ですはい。
0:13:30	大変失礼いたしました。
0:13:32	そのように説明させていただきます。
0:13:35	はまずですねそういった基本設計、平地からです。設定者基本設計方針、
0:13:42	基づいて記載した上で
0:13:45	ご説明したというところでこちら No.92 の、先ほどご説明したところが該当となります。
0:13:52	まず、以上です。
0:13:56	続けさせてもらいますはい。
0:14:01	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:04	10 ページこちらになっておりまして、
0:14:07	ちょっとモリモトしませんこちらの、
0:14:09	強度特性のみ記載をしておりましたのでちょっと変。
0:14:12	帳簿作成変形特性も確認するということで、この 20 ページのところは少し追記をさせていただいて、修正させていただいております。
0:14:24	きましてちょっとまた 8 月の 34 ページをお願いいたします。
0:14:45	はい。すいません失礼いたしました。
0:14:48	あと、
0:14:50	こちらですね
0:14:55	34 ページの括弧B、動線の弾性係数というところで、
0:15:00	設置許可段階における管理目標値に対する確認といたしまして、せん断弾性係数の算出に用いられた速度、こちらを指標として表 4-8 に示される設置許可、
0:15:12	変更申請書に記載される出生時早速を上回るということを確認することといたしました。
0:15:19	室内を試験で確認されたS波速度と、現状S波速度の関係につきまして
0:15:26	35 ページからちょっと確認をしております。
0:15:32	まず、先ほどご説明させていただきましたけども弱の中で、現地における速度、
0:15:40	東京支社速度、
0:15:41	の記載をかんがみますと、こちら同等として考えられているというふう
0:15:46	に、
0:15:46	判断できません。
0:15:48	また、その次に前回もご説明させていただきましたが、アベら、
0:15:52	の文献によれば、現地のS波速度はキョウシタイのS波速度の
0:15:59	0.4 倍から 1 倍、そういった関係を整理するというふうにされております。
0:16:04	ちょっと前回ですね、こちら、対象は、担当年度というところがございましたので、その他の文献の方も確認をして参りました。
0:16:13	と、
0:16:16	PS検層による深層混合処理チバの品質評価という、文献ババラ。
0:16:22	になりますけども、
0:16:25	この文献によれば
0:16:27	その次のページの図を見ていただきますと、
0:16:31	砂層、粘土層こちらを対象とされております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:16:34	こちらでやればええと、
0:16:38	その地層によらず、現地に早速ドア供試体の波速度の、
0:16:42	大体 0.9。
0:16:44	3 倍程度の関係であるということが示されております。
0:16:48	また、高圧カクウ噴射攪拌によるセメント改良地盤の、
0:16:52	元 1 弾性波速度に基づく品質評価手塚の文献になりますが、また 37 ページになります。
0:17:00	この図を見ていただきますと、
0:17:01	差し砂礫動作失念制度、これは対象として
0:17:06	比較をされておりまして、こちら、先ほど、
0:17:10	前回ご説明させていただきましたアベらのと同じですね。
0:17:14	現在速度は供試材のS波速度 0.4 から 1 倍の関係となっております。
0:17:20	これらの文献を踏まえまして
0:17:22	現地盤の土質によらず、現地における速度供試体の速度、
0:17:27	0.4 から 1 倍。
0:17:29	こういった関係が成立すると判断いたしました。
0:17:32	そして設置許可段階における管理目標値に対する確認につきましては、保守的に、この 0.4 倍、
0:17:40	の関係を用いることとしても、その次のページ、
0:17:45	表の中になります、
0:17:50	管理目標としているS波速度に対しまして今回配合試験でられた。
0:17:55	$V_s$ 、
0:17:57	から 0.5 掛けた値を、また下の 2 行に書いておりますが、それが上回るということを確認ができました。
0:18:06	そして解析用物性値の設定につきましては、
0:18:10	構造物評価の観点では、改良地盤の
0:18:14	せん断弾性係数低い、地盤剛性が低くなるほど地盤が変形して、
0:18:19	加速度大きくなり、その上の逆
0:18:23	脇の慣性力が大きくなるというところで、
0:18:26	保守的な評価になると考えております。また、
0:18:30	基礎地盤の傾斜という観点におきまして、
0:18:34	平成 7 性係数が低いほど、回路上が変形するということから、
0:18:39	保守的な評価と考えております。
0:18:42	そして先ほどご説明した文献の関係であったり、こういった観点を踏まえまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:48	保守的に現地のS波速度は影響下の速度掛ける0.4。
0:18:53	この関係を用いて解析を物性値として設定したいと考えておりまして、
0:18:58	表の11の差速度を設計S波速度として設定する方針としました。
0:19:05	今回試算配合試験を2種類の業者で実施したことを踏まえまして、
0:19:10	改良地盤1には、
0:19:14	吉田伊井。
0:19:16	2-Aが出てきた値。
0:19:19	そして加治は③につきましては
0:19:23	吉田市の試験結果を用いて設定することといたします。
0:19:27	実施工につきましては設計値を上回る施工されることを踏まえまして、
0:19:33	ことから、ばらつきを踏まえまして、この設定というのは保守的だというふうに、
0:19:37	考えております。
0:19:43	少々お待ちください。
0:20:04	でそれをこちらが
0:20:08	のところが100、
0:20:10	3、
0:20:12	コメントNo.103の回答。
0:20:15	の一部となっております。
0:20:18	早速に関するところの回答となっております。
0:20:24	あと、こちらにつきましては、ちょっとまだ試験試解析の結果ではあるんですけども、今回設定した物性値設置許可よりも少し、
0:20:35	高いVsとして設定をする方針とさせていただき、
0:20:38	考えておりまして、これでちょっと解析を実施したところですね。
0:20:43	表層のVsの方はもともと、
0:20:46	440だったり400でそういった値に対しまして、
0:20:50	表5-11でお示してます通り、大体590ということで、
0:20:55	1.4倍、そういった値となっております。
0:20:58	レジ=小栗さんいろいろ、
0:21:01	考え方でいきますと、約二倍程度の剛性となりまして、
0:21:05	その結果、
0:21:07	傾斜、基礎地盤の傾斜というところが、大体1000分の1程度という結果が、
0:21:12	ありました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:13	なので設置許可では大体 400 分の 1 がそういった値となっておりますが、それよりも大分改善する結果がえられたということが今わかっております。
0:21:23	こちららも詳細につきましては今後、防波壁の評価の中でご説明させていただきたいと考えております。
0:21:32	はい。続きまして、39 ページお願いいたします。
0:21:39	動的変形特性につきましては
0:21:43	有効量解析FLIPではひずみ依存特性として一度モデルを採用するということで、
0:21:50	中ほどに書いてある式、こちらで
0:21:53	動的変形特性が決まる旨を記載させていただきました。
0:21:58	そして江藤図の 4-18 のタイトルになるんですけどもこちらちょっと日、
0:22:05	減衰定数で 1、
0:22:08	ひずみ依存特性なんですけどもタイトルフジイbyG0 となっているというところで、
0:22:12	申し訳ありませんこちらちょっと修正させていただきます。
0:22:15	大変失礼いたしました。
0:22:17	はい。続きまして 40 ページへお願いいたします。
0:22:25	影響特性といたしまして粘着力 $c$ 及び悩まさツカフファイルというところで、こちららも $S$ 、
0:22:32	管理評価段階における管理目標値を確保することを確認し、
0:22:36	そして、
0:22:38	より前回と同様のご説明のため、割愛させていただきます。
0:22:43	41 ページお願いいたします。
0:22:48	そして、東京毒性の解析物資の設定というところに対しましては、この強度が低いほど改良地盤破壊であったり、基礎地盤の傾斜の評価に厳しくなるというところから、
0:23:00	設置変更許可申請書に記載された、強毒性、こちらを設定する方針といたします。
0:23:06	そして先ほどのえさ速度の設計と、SKETCHと同じような考え方で、改良地盤 1 には、供試体の試験結果、改良地盤 0397 試験結果を踏まえて
0:23:21	設置許可の値を用いて設定するといったしました。
0:23:26	42 ページをお願いします。
0:23:29	はい。上記より

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:32	これらから解析物性値の表を、今載せさせている表の通り設定する方針とします。
0:23:40	実施工におきましては、設計上あまり施工されるということ踏まえまして、その影響がどういったところに出てくるかというところを確認する目的で、品質確認結果からえられた物性時、これを踏まえて営業検討の方、
0:23:55	実施していきたいと考えております。
0:24:07	はい。こういったところを踏まえましてさつき衛藤強度も含めまして、コメントNo. 100、
0:24:14	9、3の回答というところと、
0:24:19	すいません、全体的に采配を試験の結果、
0:24:22	下を何に使うかというところ。
0:24:25	書いてそこを改めてちょっと記載もいらっしやったというところで106番、
0:24:31	というところが、
0:24:33	の回答とさせていただきたいと考えております。
0:24:37	すいません説明は以上となります。
0:24:41	規制庁の服部です。はい。
0:24:43	それでは92番、
0:24:48	103番104番106番ですかね。
0:24:51	104番については設置許可の時の記載をちゃんと記載してくださいねということで、90人に含まれるというかコメント回答になっていますので、実質的には92と93と、96、92と。
0:25:06	103と106ですかね。これについて確認する点があればお願いしますどうぞ。
0:25:14	多分ですね、103のコメントって、私のコメントが多分、一部、
0:25:20	入ってると思うんですが、それで多分
0:25:23	この103の中でキーワードとしては設計上の安全、
0:25:28	正常の
0:25:29	観点っていう話があって、それっていうのは、ここに書いてある38ページに書いてあり、谷中井藤2000分の1、
0:25:38	の傾斜に関してその傾斜に関してでやらなくなればそれだけ大きくなるんで厳しい結果になると。
0:25:44	いう花Cはあって、多分そうすると、
0:25:47	何か、
0:25:49	グラン段階に対する、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:53	負担が増えるということもあるので、それは一つ設計
0:25:57	一つの安全、その変形の傾斜という観点とそのケース傾斜属性するための何かにとっては
0:26:06	不利な方に働く、いわゆる安全側になるっていうのはわかるんですけども、
0:26:10	前回
0:26:12	例えば
0:26:13	今この 0.4 ということ、掛けをすると、実際の経平均こそ Ss オオクボですね、超音波による、
0:26:20	それが多分 1.0 だったとしたならば、っていう可能性もあるわけですよ。そうした場合で行った時により、
0:26:30	2 倍以上 3 倍近く、
0:26:32	剛性が上がった場合ですね、
0:26:35	逆に言うとその改良地盤の内部の応力は増加する傾向があり得るわけですよ、地盤の変位は。
0:26:44	はい。はい。
0:26:45	その次へ、地盤の変位の実際の応答平方的に考えるので、
0:26:50	その荷重とは変わらないわけで、変位的な荷重としては、それに対してその同じように通じて動くとしたら剛性が大きいほど、
0:26:59	応力が多くなるから、
0:27:01	当然その改良地盤内での応力は大きくなる。
0:27:05	そうすると、その改良地盤、
0:27:07	の部分のその局所安定係数的なもの。
0:27:10	も厳しくなる。
0:27:11	ということになると思うんですよ。そうした観点で見なくていいのかっていう話は、前回、
0:27:16	投げかけたんですが、
0:27:19	それ会社っていうと、
0:27:22	書いてはないんですが、
0:27:24	読み取れるのは 2 ページのフローの図の 1-1。
0:27:27	影響検討を実施するっていうところで、
0:27:30	読み解いたらちょっと雑のような、もう書き方なんですけど、
0:27:38	そこで読み解いていいんでしょうか。
0:27:41	はい。
0:27:42	十分で小磯です。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:44	衛藤。申し訳ございません。衛藤。
0:27:47	まとめ資料 42 ページの方、お願いいたします。
0:27:52	と、今言われたようなところですね
0:27:56	ご指摘の通りだと思っております。
0:27:59	ですので 40 ページの文章のところですね、
0:28:02	直井孝んのところになりますけども、
0:28:06	構造物評価だったり、改良地盤の破壊、そういった影響が
0:28:11	やっぱりあると我々も認識しておりますのでそういったことを確認する目的で、比較の結果を変えられた物性値を踏まえても影響検討していきたいというふうに、
0:28:21	考えております。ここで書かれてるところはちょっとそこを読み通してフローチャートで読み解いてたんですが、結果的には同じという話で理解しましたが、ちょっとここは事実確認になりますけど、
0:28:33	その影響評価ということで、
0:28:36	やるのはまずは一本目として結構なんですけども、
0:28:40	ただ結果がですね、
0:28:42	無視しえないような、
0:28:46	また、いわゆるかなり厳しい結果っていうか、いわゆる工認記載の結果よりも、応力だとか、安全率が厳しければ、それやっぱり工認記載、工認に、
0:28:57	記載すべき。
0:28:58	だと思うので、そうすると、載せるとした不確かケースとして、
0:29:03	後任に納期に記載する、していく。
0:29:06	括弧書きで記載したりする。
0:29:09	申請者もいたような気もしますけども、そういった取り組みが考えられていらっしゃるのでしょうか。
0:29:21	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:29:26	今江崎さんおっしゃられた通り、物性値が上がると。
0:29:30	どうしても剛性が硬くなる分そこに応力が集中して改良地盤の安全率っていうのは、多少影響出てくるんじゃないかと思っております。
0:29:38	で、現状の試解析の状況で、実施工分まではまだ確認できてないんですが先ほど、
0:29:45	磯田が言いましたように、0.4 倍かけて、剛性が大体 2 倍弱ぐらいのもの試解析をやってみました。そうすると、局所安全率としてはそんなに大きく変わってない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:57	ですね、やっぱり少し大きな値が出ているなというのはわかっております。ですのでこのあたりのちょっと状況を
0:30:05	実際の、ちょっと品質確認の結果が出てくる時期と申請の時期にも絡んでくると思うんですけれども、その状況踏まえまして、明らかに大きな影響があると。
0:30:16	いうものであれば、先ほど
0:30:19	特重の方でも少しご説明させていただいている不確かさ、購入ケースというものも含めて少し検討させていただきたいと思います。以上です。
0:30:30	規制庁の江寄ですか。そう検討させていただいてですね、今までの申請、
0:30:37	自社の中のその実績の中では不確かさとして反映するのに、東京電力も結構たくさんいろんな不確かさがあったんですけど、
0:30:45	中には
0:30:46	不確かさ要因は考え得るんだけど、実際いろいろ検討してみると、
0:30:52	さほど感度がないので、
0:30:54	不確かさとしては考えないと。
0:30:57	という、整理の仕方もあったのでそういったこともですね、先行サイトの実績も踏まえて、ちょっと参照もしてですね、どういう設計としてどうあるべきかと考えていただいて、
0:31:08	何でもかんでも
0:31:10	をヒロイばいいというもの、設計に反映する
0:31:13	すべきではないとは思ってるケースが増えるだけなんで、
0:31:16	ウダ 2 ケースをふやすんではなくて、合理的な設計を行うことを考えるべきだと思いますので、その辺はちゃんと整理した上で、結論を述べていただければ結構です。
0:31:26	で、1 点ですね、ちょっと確認なんですが、
0:31:30	このさっき説明があった説明があったのかな。
0:31:35	41 ページの表 4-13、
0:31:38	一応ですね、強度を合成も決めただけ強度を決めるという話になっていて、
0:31:44	その局所安定係数のところで、
0:31:47	一応切らなきゃいいんですけど、引張強度とかせん断強度とかですね。
0:31:51	切っちゃった場合、
0:31:54	引っ張り強度が 0 になってまた回復すれば別の話ですけども、残力使えますよね岩盤の場合は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:01	改良地盤の場合は、そういった、その局長安定係数的にですね、局長会が起きたときの処理として、全体の滑り安定性的な考え方ですけどね。
0:32:12	残留強度はどのように考えていらっしゃるのかってのをちょっとお聞きしたかったですけども、よろしいでしょうか。
0:32:29	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:32:33	今まだ
0:32:36	今の試解析上ではないんですけども、仮に出てきた場合においては、
0:32:41	確か先行さんでは0を使っていたりとか、わざわざ引っ張りの強度の試験を、
0:32:48	改良地盤の方でですねやられていて、そのものを見るといったサイトもあったと思っております。
0:32:55	衛藤。
0:32:56	基本的には今、
0:32:59	Cを0にして、見るというのが通常の方だと思っておりますけどもちょっと考え方を整理して、評価までの考え方の方の設計方針といえますか。
0:33:10	解析条件のところでご説明をさせていただきたいと思えます。それと先ほどの、
0:33:16	不確かさのケースについても、
0:33:18	実際問題は剛性は上がってるんですが強度も実際のところで上がっているということで両方が
0:33:25	応力が集中するんですけど強度も上がってると。そういったところでどういった感度になっているのかというのもちょっと分析の方さしていただきたいと思えます。以上です。
0:33:35	規制庁の土岐です。その辺をですね、あまりいいわかりにくならないように、何か都合いいような説明になってないようにちゃんときちっとですね。
0:33:46	説明いただければ、それは構いませんので、
0:33:49	たださっきちょっと説明あった中で、これはちょっと気づき事項なんですけど、図の4-19の中で、さっき説明の中で、いわゆる赤線と、
0:33:59	黒実線の改良003がクロスしてる。
0:34:03	ところですよ。そこが80から450kNパークヤス1メートルから9、
0:34:10	スクラメーターか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:34:11	ていう文章があるんですけど、それがちょっと読めるように、
0:34:16	図の中に、80のところと450のところを、
0:34:22	印をつけていただけないでしょうかわかるような、
0:34:27	はい。中国電力伊佐です。はい。こちら、すみません40ページの文章です、こちら。
0:34:35	この41ページの図の4-19がリンクするように、ちょっとわかりやすくなるようにちょっと、
0:34:42	修正させていただきたいと思います。
0:34:47	いう時ですけど、私からは以上になります。
0:34:53	規制庁のハットリです。他にあればお願いします。
0:35:17	A規制庁の植田です。後でまた、少しお話を伺いたっていうところがあるんですけど、
0:35:26	とりあえず記載関係で、
0:35:28	38ページ。
0:35:32	真ん中の文章で先ほどちょっとご説明があったところですね。
0:35:35	構造物評価の間観点からはっていう部分で、での慣性力が大きくなるって書かれてるんですけど、監査役、確かに若干大きくなるかもしれないけど、
0:35:46	土木構造の場合だったらドアツーがやはりいう
0:35:51	主な主体になってしまうので、
0:35:53	ここんところ正確に書くならば、
0:35:56	窓圧及び慣性力による地震荷重が大きくなりとかってということになるのかなと思うんですがいかがですか。
0:36:03	はい。中国電力の伊佐です。
0:36:06	はい。
0:36:07	ご指摘の通りかと思います。ちょっと今回の対象として防波壁逆T擁壁というのは、改良地盤の上に置いてある構造物になります。なのでちょっとドアツーという観点でも、やっぱり慣性力、
0:36:19	という記載がただいいのかなと思っております。以上です。わかりました。今の件理解しましたんで、結構です。あと、42ページ。
0:36:28	表4-14なんですけど、
0:36:32	ここの動弾性せん断弾性係数が求められてるんですけど、
0:36:38	これは、
0:36:41	VSとして、
0:36:43	へえ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:46	12 一番はVs590 で、
0:36:49	30 番はVs670 を用いてはじいた数字なんでしょうか。
0:36:56	はい。長アドバイザーです。はい。その通りでございます。
0:37:00	それだとこれ計算するとこの値にならないんじゃないですか。なぜ、なぜなんでしょうか。
0:37:09	こちらですね、FLIPの
0:37:13	方だ
0:37:15	においてこのGFAを設定する際に、
0:37:18	衛藤、
0:37:23	その2 $\sigma$ の応力に応じて、衛藤。
0:37:28	まず、
0:37:29	ごめんなさい、こちら
0:37:32	GMAというところで、基準平均有効拘束圧 10 枚目、その下に書いてありますけども、その 98 キロユーザーの時のDMとなっております。
0:37:42	そして
0:37:44	その $\Sigma$ に応じまして次、若干の修正がかかるというところで衛藤。
0:37:49	事項ロゲイン上とは少し、
0:37:54	異なる値に今、記載がなっております。数値となっております。
0:37:58	要するに、拘束圧ちゅうか、
0:38:03	それによって数字が異なるというと、例えばここで、
0:38:09	何回か出てきて受けますけど、どう段差せん断弾性係数、
0:38:13	これを求めるときには、
0:38:15	ろうのVSDの事情って、速度から求めてきてますよね。そうではなくてこれに何か付加されるってということなんでしょうか。
0:38:26	はい。
0:38:28	はい長編くださいです。ご指摘の通りでございます。
0:38:33	はい。
0:38:36	規制庁の伊井ですがそれでしたらやはりきちっとそこところ、整合がとれるように、こちらの方も、
0:38:42	電卓をたたいて数字が合うように、ちょっと記載の方、算定式の方ですね、それをちょっと充実させていただきたいと思うんですがいかがですか。はい。中部電力、伊佐です。
0:38:53	大変失礼いたしました。
0:38:55	こちらの方はですね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:57	そこのわかるような式の方、つい追記させていただきたいと思います。以上です。
0:39:04	はい。とりあえず私からは以上です。
0:39:22	規制庁の服部です。ただいまのミウラの方のGMの話。
0:39:27	これって前は載ってましたよね。確かあの私が、
0:39:31	GMA=っていうふうに再編に持ってきてくれて。
0:39:35	何か言ったような気がするんですけど。
0:39:39	ナカノってませんでしたっけ、その式って。それを今回はもうは、
0:39:43	説明を割愛してるのかな。
0:39:48	ちょっと記憶が曖昧で申し訳ないんですそれとは違うんですけど。どうぞ。
0:39:53	すいません中国電力のユリなんですけども。
0:39:56	今服部さんおっしゃったのは確か補完アクセス数の補足説明の資料の方にですね、
0:40:01	そのGFA関連の式を書いております。以上です。
0:40:06	規制庁の服部ですはいわかりましたちょっといろんなものがごちゃ混ぜになって、勘違いしましたけど、理解しましたそれはこちらの方もきちっと、
0:40:16	同じような形で式が誘導できるように、値が誘導できるように書いていただくということで理解をしました。
0:40:23	他、
0:40:26	今の件についてよろしいでしょうか今野。
0:40:30	コメントについてよろしいでしょうか。
0:40:33	あともう1回確認しますけど、
0:40:38	今回何か今の話を踏まえてどっかに何か追記する。
0:40:43	ということになったのか、それとも、ここの40年、
0:40:48	どこだっけ。
0:41:03	あと下、43ページかどっかに書いんどっかのページに書いてあるということで、
0:41:08	確認。
0:41:10	そこにさっきを追加するっていう話が少しあったと思うんですけど。
0:41:14	何か追及するんですけどどうぞ。はい。今、三浦さんが所属の伊佐です。三浦さんからいただいたコメントにつきましては
0:41:24	きちんとですね先ほどの表に聞かれてる。
0:41:29	値が算出できる式というものを明記するということだと思いますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:34	ちょっと度、
0:41:36	はい。追記の方させていただきたいなと思っております。
0:41:40	規制庁の服部です 42 ページのところに、先ほど江崎の方から影響検討の話が少し出たと思うんですけど、
0:41:47	何かそのときに何か追求するって話が少しあったと思うんですけどそれは、今のそのやりとりの中で、
0:41:53	両、
0:41:55	上昇量になったという理解でよろしいんでしょうかねどうぞ。
0:42:01	中国電力はどのように解釈してるかちょっと確認だけお願いしますどうぞ。
0:42:08	はい。中国電力のヨシツグでございます。41 ページの図の 4-19 ページわかりやすさという観点での 1、
0:42:17	これは追求をさせていただきたいと思います。
0:42:21	不確かさがどうかというところは今後の解析の結果によって出てくるものだと思っておりますので、
0:42:27	それについては今後の申請に、余りに条件として提示をどういうふうにするかというのはまたご説明させていただきたいと思っております。
0:42:41	規制庁の江崎ですが、多分今おっしゃられたように改良のVsの上限の扱い。
0:42:48	に関しては今の話で、ここに書いた訳で書いてあるということで結構ですんで、
0:42:54	ただですね、細かく必要はないんですけど、改良、改良炉の残留強度の
0:43:01	必要性の必要性の有無も含めて、
0:43:06	今後、その取り扱いをどう扱うのかを検討することっていうコメントは残したいと思います。それが多分そちらの回答としては、しばらくは、
0:43:16	実際の計算結果で本当必要になるかどうかを確認した上で回答するっていうような、
0:43:21	さっきお話でしたので、その都度、
0:43:23	記録は一応残しといた方がいいかなと思うんですけど備忘録的に、
0:43:27	インターンレポートに関しては、うん。
0:43:29	よろしいですか。うん。はい。中国電力の吉富でございます。
0:43:33	今おっしゃられた通り
0:43:35	材料の有無というのは、もう少し解析が進んで、どういった、そういった引張発生してるかどうかというのを考えてからになると思っておりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:45	今、コメントとしては、
0:43:47	お受けいたしました、回答としては今後、この資料ではなく別の資料等で回答させていただきたいと思っております。以上です。
0:43:56	規制庁の服部ですはい。今のやりとりでえっ通り、確認します今のコメント回答リストの中の、
0:44:04	92 番、103 番 104 番 106 番についてはこれは了としまして、新たに先ほど三浦の方、木崎の方から少し記載の適正化も含めて、
0:44:15	残留強度も含めて、少し確認がありましたのでその点については、新たなコメントとして起こしていただくということによろしいでしょうかどうぞ。
0:44:25	はい。中フジムラです。はい。すそそういったやり方、
0:44:30	回答コメントとしてこちら準備していきたいと思えます。ありがとうございます。
0:44:36	規制庁のハツリですはいわかりました。それでは次お願いしますどうぞ。
0:44:43	はい。中国電力の磯田です。
0:44:47	続きまして、
0:44:50	回答整理表の
0:44:54	10、
0:44:56	10 ページの、101 万 700 以上お願いいたします。
0:45:01	こちらにつきまして、
0:45:03	確認試験の中で可能な範囲で実施すると、ちょっと前回記載させて、
0:45:08	いただきましたこちらについて具体的にというところで、
0:45:12	4、まとめ資料の 49 ページお願いいたします。
0:45:23	はい。49 ページの中ほどの黄色いところとなっております。
0:45:30	と、
0:45:34	矢島の比較につきましては
0:45:37	現地盤に影響力が多く含まれるというところでカジモトの試料採取というのは非常に困難であると。
0:45:44	いうところがございます。
0:45:46	一方で振動効果マニュアルにつきましては、改良同様、どんだけ少ない改良だろうが、3ヶ所程度以上の品質確認を実施するというそういう記載がございますので、
0:45:57	そこに、それを踏まえまして
0:46:02	利益が非常に大きいというところはあるんですけど、3 章以上の 30ヶ所 具志堅、こちらの方は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:10	最低でも実施していきたいというふうに考えております。
0:46:15	説明は以上となります。
0:46:17	規制庁の服部ですはい。1点確認ですけど、
0:46:21	一応目標としては必要調査箇所 20 本やるということで、ただ、いろいろ困難もあるんで最低ではさ、最低でも参加者必ずやりますよということで理解しましたから、それでもよろしい。それでよろしいでしょうかどうぞ。ちょっと。
0:46:33	理解が違うんでしょうかどうぞ。
0:46:39	中国電力伊佐です。
0:46:42	そうですね。
0:46:44	藤。
0:46:50	はい。PS検層のするときにですねボーリングを実施いたします。
0:46:55	そういったところを踏まえましてそのその子が確認したら
0:47:01	サイショ以上の試験を実施すると、ということになるのかなと思ってます。それでもし、
0:47:09	聞こえないようであればさらに追加のボーリングをしていくと、そういったことになろうかと思っております。
0:47:13	以上です。
0:47:15	規制庁のハツリですはいわかりました。3軸試験をやるということで記載の方は理解をしましたんで、これは後、これはこれでOKです。次お願いいたしますどうぞ。
0:47:31	ありがとうございます。中国の米田です。続きましてまた、回答整理表の7となります。ナンバー105、お願いいたします。
0:47:55	失礼しました。
0:47:58	すいません。回答 1102 をお願いいたします。
0:48:03	衛藤繰り返し 3 軸試験で自賠 0 が非常に独占ところがですね
0:48:09	10 のマイナス 3 乗のところでは止まっているというところで、そちらの妥当性といった御説明。
0:48:16	説明することというコメントいただきまして、まとめ資料 30 ページをお願いいたします。
0:48:26	ごめんなさい
0:48:28	30 ページの中程にありますけども、39 試験の今日写真、こちらを
0:48:34	示す旨をちょっとこちら書かせていただきまして 32 ページお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:43	こちら改良地盤の今回最後試験で実施した繰り返し3軸試験、こちらの試験後の供試体写真の方、
0:48:52	載せさせていただいております。
0:48:54	こちら見ていただきますと、業者が破壊していないところが、
0:48:59	わかりましてMaaS業者は変えて試験が終わったというものではないというところは、
0:49:04	わかるかと思えます。それで江藤今回獲られた結果というのは妥当であるというふうに判断しました。
0:49:11	そして衛藤、
0:49:13	この家、今回10のマイナス3乗玉で確認できておりますが、
0:49:18	実際今後の評価の中でですね、このひずみ、或いは地盤のひずみ状況は、それを上回るか上回らないか、そういったところを確認した上で、
0:49:29	また、ご説明の方させていただきたいと思っております。以上となります。
0:49:35	規制庁のハツリです。それではただいまの回答に対して、確認する点があればお願いします。
0:49:45	よろしいでしょうか。
0:49:48	よろしいでしょうか。
0:49:51	はい。それではこれについては
0:49:55	適用範囲をきちっと確認するという、はい。
0:50:00	規制庁の江寄です。できればですね、前回説明があったように、
0:50:05	これに加えて、いわゆる、
0:50:07	試験、
0:50:08	機器試験機の、
0:50:10	梶野。
0:50:11	出力の火力出力の上限達しているの、これ以上、試験ができなくてできないという、
0:50:20	話はどこかに書いてありますでしょうか。
0:50:23	いわゆるいわゆるよく、
0:50:25	三条許可の中の三条なんかで、いわゆるね、平板災禍試験とかやった場合に、基本的には小関切れないところありますよね
0:50:35	例えばB級岩盤とかかなり硬い岩盤、CH級岩盤の中においては、試験坑の中で、
0:50:41	キーの能力を超えているので、そこを一応上限値してるっていう記載ってあると思うんですけどそれに類似したような記載って、加えて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:51	いただけないでしょうか。
0:50:53	いわゆる途中で止まってる理由っていうこと。
0:50:56	雨がクニシて、
0:50:58	やむを得ない理由っていうことで、それを一応、
0:51:02	多分、何だっけ。
0:51:05	支持力として、極限支持力として、定義しているのが、通常なってると思いますんで牽丸サイトの中ではですねそれと同じような話でこれは交換ではなくて、改良地盤、
0:51:17	かもしれませんが、かなり硬質なんで、その土質材料の試験機ではちょっと、
0:51:22	ちょっとアオキ。
0:51:24	要は測定できない電池があると、その能力がですね、その辺がわかるように、ちょっと書き、ちょっと補足はいただけた方がいいかと思いたすがよろしいでしょうか。
0:51:35	はい。15分に久野江沢です。はい。今回、今回30試験がここで、
0:51:41	間に合ったというところが背後を少しばかり試験機があったりそういったところを少し記載を拡充させていただきたいと思いたす。以上です。
0:51:51	規制庁のハットリですはい。わかりましたどうしますかね。102番については、
0:52:04	ひずみの範囲の妥当性を説明することになってるのでこれは妥当性ここん。
0:52:15	理由及びそうですねはいわかりましたじゃ、ここの理由のところを、説明不足ということでもう少し、
0:52:23	そういうのって書いてある。
0:52:26	黒田。
0:52:36	なので、
0:52:37	もう結果になった。
0:52:43	はい、はいわかりました。すいません私ちょっと最後の方しか読んでなくて真ん中に理由というのがありますので、これは継続で、
0:52:52	対応していただくということでよろしいでしょうかどうぞ。はい。中国の榎田です。はい。こちら、コメント継続ということで先ほどの県の方を追記させていただきまして、改めてご回答させていただきたいと思いたす。以上です。
0:53:10	規制庁のハットリです。他ありますでしょうか。
0:53:13	よろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:53:15	それでは次お願いしますどうぞ。
0:53:18	はい。中国電力の伊佐です。
0:53:20	続きまして回答整理表、10 ページ、一番最後の行となります。105 番。
0:53:26	ウエキを取り除いた 3 軸圧縮試験結果の適用性を説明することということでまとめ資料 26 ページお願いいたします。
0:53:40	こちら(4)、塩見の調整というところで協力を取り除くこと自体につきましてはマニュアルに記載されているというところでした。
0:53:50	そして
0:53:52	そういったところの妥当性というところにつきましては、前回ヒアリングを少し誤解させていただきまして、ご了解いただいたというところですが、
0:54:02	衛藤。
0:54:04	うん。うん。
0:54:05	実施工において採取した供試体、その結果も一と比較いたしまして
0:54:11	電気をちゃんと取り除いたことによる影響されたものを確認したいと思っております。
0:54:17	以上となります。
0:54:21	規制庁の服部です。少し確認させてください。
0:54:25	利益を取り除き買ったことによる影響は、
0:54:28	今後確認するんですか、それともこの資料の中で、どこかでそれが読めるようになっているという説明だったんですか。はい、どうぞ中国電力の伊佐です。
0:54:39	今後、品質確認のした中の結果を踏まえてこちらのご説明をするという、
0:54:46	括弧で考えております。
0:54:49	規制庁のハットリです。
0:54:54	べき音と取り除いたことによる影響は、
0:54:58	現時点でわかる範囲で結構ですけども。
0:55:01	どのような、
0:55:03	確認をすることを考えてるんですかどうぞ。
0:55:08	中国電力の伊佐です。今回、後程少しご説明させていただきますし、ちょっと現地でも
0:55:16	おそらく供試体のこう見ていただいたかと思えます。衛藤資産配布試験で実施している供試体というのは、
0:55:24	契約後センチ程度となっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:27	今回品質確認試験とっていくのはそれよりも大きな、
0:55:30	ものをとっていかうと思っておりますので、もう少しその記載方式よりも大きな力が入ったような状態となります。
0:55:37	す。
0:55:40	なので室内方式でできたものと、もう少し大きなもの、
0:55:43	現地の供試体の結果を比較してそういった
0:55:47	利益の影響があるかどうか、そういったところをご説明していくかな、異なるかなと思っております。
0:55:56	見せただけです。
0:56:00	列挙を含めてですね、
0:56:03	リアルなもので試験するっていうのは、一つの
0:56:07	結果を導くうふことになる方法ではあるんですけど、ただ、その設計をするにあたって、
0:56:16	逆に言うと、今やっている配合試験の結果のを、
0:56:20	で問題ないんであって、まずそこを言い切らないと。
0:56:24	先進めないと思うんですがいかがですか。例えば、類似する話を中でも同じような話ありましたけども、
0:56:31	なかなか利益が、ちょっと大きな利益があるとそれが変えてしまって、基本的にはその
0:56:40	ボーリングする時にそのコアがボーリングコアが取れない、いわゆる、
0:56:45	歴が書いてしまって、いわゆる、
0:56:47	供試体を壊してしまうということがあって、
0:56:51	取ることができないんですけど、明らかにできが大きいものが、
0:56:56	何ていうんだろう、れき同士でええん。
0:57:01	組み合わせさってかみ合ってるっていうのかな、業者にあって、そういう存在する場合においては、基本的には、強度は、
0:57:09	十分、
0:57:10	保持しているので、実際に小さいものを組み合わせている。
0:57:14	部分に比べ例えば砂利のようなもの。
0:57:17	と、実際にできないようなもので、かみ合ったもの、中にセメントペーストが入ったものと考えたときにどっちがかたいかというのを考えると、
0:57:26	利益の方が、大きい利益が入ってる方が基本的には、
0:57:29	全体的な協としては高いんだと。
0:57:32	なのでただ供試体としては、なかなかそういうかたいものを、を切り込むためにはそやから、多少や買い物との介在として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:42	そのやら回分が壊れてしまうので、基本的には、
0:57:45	取りにくいという。
0:57:47	採取しにくいということはあるけども今日としては、
0:57:51	何ら問題ないんだというのが女川の主張だったんですが、同じような必要なのかどうかということをおきたいんですがまずですね、設計としてこのまま進めてもいいのかということ結論を出す必要があって、
0:58:03	言い切ってしまう必要があるんですね。
0:58:06	それは、
0:58:07	いやあ、
0:58:09	進出。
0:58:10	確認の段階で、もう十分確認すればいいんですよっていうような、
0:58:14	ロジックであれば、この内容は理解できるんですけど、その部分がちょっと欠けてるのかと思いますがいかがでしょうか。
0:58:26	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:58:29	まず言われた通り、当社におきましても利益がかなり大きなもので
0:58:34	大きな利益を採取するということで、
0:58:37	現地盤では十分固化して、強度を有しているんですけどもそのコアという状況で試験をすると。
0:58:45	言ったときに、
0:58:47	衛藤、やはり、利益が
0:58:50	酒匂してやる時に利益と記述の部分がねじれてしまって、弱体化するという可能性が高いんだと思っております。従いまして、
0:59:00	基本的には今の配合試験のもので、十分な強度が確認できておりますと、というのが我々の考えでございます。ただ、
0:59:08	実際の利益の影響というものが今の、当社の場合配合試験でやっておりますのでそれは現地でやはり確認すべきだと思っておりますので、1でも3軸をやろうと思っております。
0:59:19	また
0:59:21	現地でもPS検層、実際の現地での、
0:59:24	はかれるそこ測定方法というものも組み合わせまして、それ、その辺りのことの影響というものを、を確認して、すそれはご説明をしていきたいというふうに考えております。以上です。
0:59:38	規制庁の江崎ですが、多分ですねまず今、志賀田野市長さんがおっしゃったところはこの回答の中にしっかり書いていただくコメント回答でして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:48	というのが一つ必要かなと思ってます。
0:59:54	はい。中国電力のヨシツグでございます。はい。
0:59:57	ちょっと今回答が今日確認だけで後に送るような記載だけになっておりますので、我々のまず考え方、島根の特徴を踏まえて、我々の考え方というのをまずここできちんと書かせていただきたいと思います。以上です。その上で
1:00:11	今回の資料本体の方の資料の中でどういう記載するかはまたちょっとお任せしますけども、そこに書くか書かないかを含めてですね、またご検討ください。
1:00:24	はい。中国電力のヨシツグでございます。了解いたしました。
1:00:29	規制庁の服部です。はい。
1:00:31	では基本的にこの
1:00:34	105 番については継続ですね。
1:00:38	適用性を確認する説明することの、もう少し詳しく、適用性を掘り下げて説明することということで、継続ということにしたいと思います。
1:00:48	あと1点ですけれども、
1:00:52	あれ。
1:00:56	浸透効果も、浸透固化マニュアルルールに準拠し、キョセキを除き取り除いてって記載もあるので、
1:01:03	ちょっとその点については、少し、後でまた別のものが確認をさせていただきたいと思いますので、
1:01:11	相当別ものがちょっと聞きましたらまた追加でちょっと確認がありますので、この点についてはご了承願いたいと思いますが、よろしいでしょうかどうぞ。
1:01:24	はい、中国の葛西です。はい、承知いたしました。
1:01:34	規制庁の服部です。それでは 105 番については継続ということで次お願いしますどうぞ。
1:01:43	はい。中国電力の伊佐です。それでは回答整理表の 111 ページをお願いいたします。
1:01:51	107 番になります。
1:01:54	ツナ配合試験の手順配合しよう。そういったところ、具体的に
1:02:00	説明することというコメントをいただきましてまとめ資料 21 ページ、お願いいたします。
1:02:13	こちら 21 ページにつきましては最後試験の具体的なフローというところを踏まえて

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:22	少し記載のほう拡充して参りました。
1:02:25	まず、資産配合試験につきましてはこの図の 4-4 でお示しする通りこう いったフローで考えております。
1:02:32	まず、物性値を設定した目標とするところを設定した上で、主ん現地で もう一度、試料を採取いたしまして、
1:02:41	薬液
1:02:42	調合指摘をしてさ、
1:02:46	資料調製業者の作成として、39 棟の資産試験実施。
1:02:51	というところとなっております。
1:02:53	今回つきまして防波壁アクティビティの改良地盤、1 から 3 にちょっと特 化した、ちょっと記載の方させていただいております取水槽に関しまし ては、また別途、
1:03:05	ご説明させていただきたいと思っております。
1:03:08	まず(1)目標数値の設定というところにつきましては、飛躍的の改良地 盤につきましては設置許可、
1:03:19	に設定をいたしましたこの管理目標値を超えたところ、目視物質として 設定しておりました。
1:03:26	そして
1:03:28	資料 5 社最終というところにつきましてはこちら前から少しご説明させて いただいておりますが、次の、
1:03:35	22 ページの図 4-5。
1:03:38	にあります通り、売却TAF近傍のA棟、埋戻し炉。
1:03:43	こちらをサイショいたしまして
1:03:47	市内を試験を実施するというふうにしております。そして採取した、
1:03:53	埋め戻しにつきましては、
1:03:54	25 ページになりますが、
1:03:58	これまで島根で確認しておりますメモの質の粒度分布、それと大きく、
1:04:04	ずれていないと、概ね同等というところで
1:04:07	その代表者確認した上で実施試験を実施しているというところにござい ます。
1:04:12	そして 26 ページになりますが、
1:04:16	薬液の調合というところで、
1:04:19	統合飛躍的の改良地盤、こちらは 3 層区分、
1:04:24	成長設計から設定しておりました。
1:04:28	今回は、損失は方式につきまして各区分においても、その改良地盤、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:34	における改正改正曲線確保する目的で複数の配合で
1:04:38	実質の配合試験を実施するというふうを考えておりました。
1:04:42	そして改良地盤、①、②というのは
1:04:47	設置許可で言いますと、表層の上にインダとなりますが、こちらVsは、
1:04:52	440Vs400 というところで
1:04:56	大きく差はないだろう、ないという、考えまして、
1:04:59	改良地盤改良時、①と②を確保するための配合、
1:05:04	そして一番深い改良チバ③の
1:05:07	物性値はコスト配合その 2 種類を検討いたしました。
1:05:12	そして薬液都市作成準備として
1:05:17	取材でマース今回セメント系のものを使っておりますがそういったものを用意いたしまして
1:05:25	表の示すような配合で、
1:05:28	役員の方を作成したというところになります。
1:05:31	そして(4)資料メモ調整というところは先ほどの、
1:05:34	話となっておりますちょっと割愛させていただきますが、
1:05:37	次の 27 ページ。
1:05:40	京写の作成というところにつきましては
1:05:45	地盤工学会のみ、
1:05:47	基準に基づきまして資料の方作成を、業者の方を作成しております。
1:05:54	実際の作成状況というところで下の方、写真の方載せておりますが、このモールドに薬液を、
1:06:00	食べた上でそこにメモ指導を導入して支給者を作成すると。
1:06:05	いうところとなっております。
1:06:09	こちらでコメント 107 番の回答となります。以上です。
1:06:16	規制庁のハツリです。それではただいまの説明に対して確認する点があればお願いしますどうぞ。
1:06:23	よろしいですか。
1:06:27	はい。はい。それでは配合試験の
1:06:31	手順とかプロセスについては今の説明ということで、ようになりたいと思います。
1:06:38	それではちょっと戻りますけれども、105 番について、距離キーを取り除いたことによる影響について、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:47	先ほどちょっと説明を追加するよという話がありましたが、その他、例えばマニュアルとの関連性だとか、そこら辺を含めて確認する点がある方おられればお願いしますどうぞ。
1:07:08	規制庁のオオハシです。
1:07:10	距離キーの話については、
1:07:16	浸透固化処理工法技術マニュアルルーでそういうような記述があるという書き方になってるんですけども。
1:07:24	れきと砂がまざると、その透水係数が違うので、
1:07:30	改良タイガー
1:07:34	地盤に入っていく。
1:07:36	時に
1:07:38	均一性がどうかというの、課題としてあると思うんですけども、例えばそういう着今回出してきた技術マニュアルには、
1:07:47	歴として、
1:07:49	何%ぐらい入っていると。
1:07:51	適用、
1:07:53	生に対して検討しなきゃいけないとか、そういうようなことについては、
1:07:58	書いてあるんでしょうか。お願いします。
1:08:03	はい。中国電力の礎です。
1:08:07	はい。すいません。
1:08:09	ふうですねそのマニュアルでそういったデッキの適用性というのは、
1:08:14	記載はちょっとすいません私の記憶ではなかったと思って。
1:08:18	以上です。
1:08:21	はい。中国電力のヨシツグでございます。
1:08:24	一般の
1:08:25	だけになってしまうんですけども、やはり利益があるということになりますとその空隙が、
1:08:32	逆に砂だけのものよりも少し大きくなっていると。
1:08:36	要は管理部分が多くなってくるということで今のみズーがあるという状況が地下水以下であれば、
1:08:43	そういったところの、
1:08:44	管理部分を隙間を埋めるというのが今回の薬液注入工法ですので、
1:08:51	基本、
1:08:54	利益が大きいほど、注入としては入っていきやすいというふうには聞いております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:00	なかなか難しいのは、逆に流量ん小さい年制度。
1:09:05	みたいなようなやつは間隙が少ないということで入っていかないということで、年度の方による。
1:09:12	その適用性というところの話は一般的な話でよく出てはいるんですけども、利益の、
1:09:19	経営、もしくはその割合といったところでその適用性の有無というのは、
1:09:23	あまり記載がないんじゃないかなと思っております。以上です。
1:09:28	規制庁のお話です。マニュアルにはそういうれきの適用できるできないっていうのはないっていう、書いてないということは、理解しました。いずれにしても、
1:09:38	改良後にも、またサンプリングしててそこで強度なり、
1:09:45	きちんと改良できてるっていうのを確認するという、
1:09:49	プロセスを踏むということで理解いたしました。以上です。
1:10:03	規制庁の服部ですはいちょっと私からちょっと念のために1点だけ確認させてください。
1:10:09	マニュアルに準拠し、距離を除いて採取するって、ここに記載があるということは、マニュアル2、
1:10:17	距離があれば、
1:10:18	取り除いていいって書いてあるんですけど。どうぞ。
1:10:23	はい。
1:10:25	中国の検査です。そうですマニュアルの方には
1:10:29	兵
1:10:32	最終資料について
1:10:34	適切なそのふるいを用いて、
1:10:37	大きな利益をその時で、合つとる後にその配合試験をしようとする、そういった記載がございます。
1:10:45	はい。以上です。
1:10:47	はい。規制庁の服部です今の説明で大体わかりました。
1:10:52	特異な距離があれば、
1:10:54	それを除いてもいいよって意味に近いのかなと思いますけどいずれにせよ、うん。
1:11:01	そういうふうに、大きなものは取り除いていいということが、振り分け。
1:11:08	オフ、試験を踏まえて書いてあるということだけは理解をしました。
1:11:14	はい。
1:11:15	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:11:20	規制庁のハツリです。それでは次お願いしますどうぞ。
1:11:25	はい。
1:11:28	はい。すいません。中国電力の磯です。最後の回答となります。
1:11:33	ちょっと
1:11:34	回答整理表 11 ページ 108 番となります。
1:11:38	室内配合試験で確認されたS波速度につきまして平地境界示し対策を上回ると明確なる比較表を持ち説明すること。
1:11:46	ということですいません。こちらまとめ資料としては
1:11:51	34 ページ。
1:11:54	カラーになります。
1:11:59	江藤さん 14 ページからですねS波速度に関する確認というところ。
1:12:05	しております
1:12:06	セキちょっとこちらの子んコメントいただいたところ、
1:12:09	で言いますと、
1:12:12	38 ページの方の、
1:12:16	表上の表のような中、
1:12:18	上の表となりますがこちらで、管理目標値、
1:12:22	Aという値と、そして今回
1:12:26	試算表しか出てきた部数、値に対して、
1:12:29	0. 掛けたもの、これは、
1:12:32	比較できる表というのを、
1:12:34	作成しております。
1:12:37	はい。すいません。説明は以上となります。
1:12:42	規制庁のハツリです。ちょっと 1 点確認させてください。
1:12:46	あと 37 ページの中ほどのところに、
1:12:49	少し行が開いた黄色いところの次のところの 2 行目ですね。
1:12:55	室内試験におけるS波速度SVSRを、
1:13:01	現位置におけるS波速度VsF2、
1:13:05	換算した上で、
1:13:08	許可のS波速度を上回ることを確認するという記載があります。
1:13:13	先ほどの 34 ページを見ると、
1:13:17	室内試験におけるS波速度VSRが許可の、
1:13:23	S波速度を上回ることを確認するって書いてあるんですけども、
1:13:27	ここに書いてあるVsRというのは、
1:13:30	VSFの誤記ということでよろしいでしょうかどうぞ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:36	はい、城藤倉さんですはい。すいません。
1:13:40	こちらの記載としては、正しくはVsfになると思います。
1:13:45	ちょっと、ちょっとここで1件ちょっとVsが出てくるのも、
1:13:50	ちょっと、
1:13:52	昔、突然だと思えますちょっとこちらの方、
1:13:57	ブース記載のほう適正化させていただきたいなと思っております。
1:14:03	規制庁服部ですすいません。ちょっと確認なんですけど、
1:14:07	VSRという表現は、
1:14:10	誤記ということでもいいんですけど、逆にVSFという表現がナイトウ。
1:14:16	大したこのこの文章読んだだけではないと比較してるのかわかんなくなるので、
1:14:22	VSFは書いてもらえるということで理解をしてるんですけど。
1:14:27	今の説明だと、何か消してしまうみたいな説明が少しあったと思うんですけど。
1:14:32	その点についてはいかがでしょうかどうぞ。
1:14:36	はい。
1:14:39	はい。中国電力宗です。はい。今おっしゃっていただいた通りでございましてちょっとここでという表の下に書いてある文章、これで玄一井の早速ってのはきちんと
1:14:52	せん、管理目標値設定した差速度は上回るかという確認が必要というところがありますがちょっとこの、
1:14:59	二つの文章をきちんと
1:15:03	まとめて適正化して記載をさせていただきたいなと思います。
1:15:09	規制庁のハットリですはいわかりました。すいませんわからなくならないように、逆にわからなくならないように、ここにもVFって書いてあるので、使ってもいいかなとも思いますし、中国電力がどういうふうに、
1:15:22	考えるかはお任せしますけど、使ってもいいかなっていうのもありますので、逆にわかんなくなると本末転倒ですので、そこら辺は明確にさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうかどうぞ。
1:15:34	はい、そうですはい。
1:15:38	気をつけて、記載のほうを少し直したいと思います。
1:15:41	規制庁のハットリですはいわかりましたそれではこのん。
1:15:45	108番については量にします。今の誤記については、適正化の方として処理していただければと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:22	規制庁の服部です。それでは、コメント回答については以上でよろしいでしょうかどうぞ。
1:16:28	はい。中国の伊佐です。はい。コメント回答としては以上となります。
1:16:33	規制庁の服部です。では引き続き適正化リストで説明するところがあればお願いしますどうぞ。
1:16:41	はい。
1:16:43	中国電力伊佐ですそれでは適正化箇所の方のご説明をさせていただきます。
1:16:50	ちょっと少し、
1:16:53	追記したところだけご説明の方させていただけたらと思います。
1:16:57	と回答整理表で言いますと、12 ページに工認記載適正化箇所となっておりまして、
1:17:04	まず、まとめ資料 13 ページお願いいたします。
1:17:15	こちら
1:17:18	表となっております、ちょっとこちら、すみません、今回、
1:17:24	表の方はですね前回A3の方でつけさせていただいたんですけどもちょっと、もし、
1:17:28	おそらく今回A4で印刷すいませんしてしまっているかと思います。大変失礼いたしました。
1:17:36	で、
1:17:38	そうです。
1:17:41	申し訳ありません。
1:17:44	衛藤、ちょっと追記した内容といたしましては既設の改良地盤の竣工時期を追記したというところが一つ。
1:17:54	具体的には改良地盤、④⑤⑥の衛藤。
1:18:00	左から3行目の行ですね括弧書きでちょっと、
1:18:03	ちょっと小さくて見にくくて申し訳ないですがその竣工時期というのを記載させていただきました。
1:18:08	それが一つと、改良地盤1から3オオエ逆T擁壁の、
1:18:13	記載につきまして、今回
1:18:16	セキ事業化段階で設定しつつ設定者、もう色事項これを踏まえた記載というところをこちらの方にもフィードバックをしてるという状況となっております。
1:18:26	そして
1:18:28	続きまして適正カーところで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:34	50、
1:18:37	6 番になりますが、
1:18:41	まとめ資料の 47 ページお願いします。
1:18:51	47 ページになりますが、先ほどと同様で
1:18:56	その全体の成人式、
1:18:58	無職事故を踏まえた記載の見直しというところでちょっとこちらも記載、修正しております。
1:19:05	50 ページお願いいたします。
1:19:13	等、
1:19:15	前回参考 1 というところで設置許可段階における、
1:19:18	500 点ナカジマというところでちょっと
1:19:23	なぜこの資料をつけたのか、そういった目的が書いてなかったというところ、また、52 ページになりますが、
1:19:31	衛藤、この紙をちょっとご説明したい。
1:19:35	使い方ところというのはその次のページの応力状態というところだったんですけども、
1:19:40	前段といたしましてチバでご説明した滑り評価の結果というところの記載がちょっと、抜き記載していなかったというところでちょっとなかなか、
1:19:53	唐突な資料となっていたというところでそういったところ、
1:19:57	を踏まえて
1:19:58	ちょっと記載のほう適正化させていただきました。
1:20:03	こちら適正化箇所につきましては以上となりますあとはすいません誤記等がございましたのでちょっと適宜修正の方させていただきます。
1:20:12	規制庁の服部です。それではただいまの適正化の範囲について確認する点があればお願いします。
1:20:19	よろしいでしょうか。
1:20:21	はい。
1:20:22	それでは中国電力側から、新規で追加で説明するところがあればお願いしますどうぞ。
1:20:31	はい。
1:20:33	中国での開催です。
1:20:34	はい。こちらで新、
1:20:38	今回、コメント回答というのが
1:20:41	というところで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:43	以上が説明内容となります。
1:20:47	以上です。
1:20:49	規制庁の服部ですはい。説明は全部済んだということでそれでは規制庁側から資料全体について、わかりや、わかりにくいところとか、
1:20:59	何かこういうところを確認したいところとか、そういうこととところがあれば、お願いします。どうぞ。
1:21:30	市長の藤川です。
1:21:32	ちょっと記載の適正化の観点で2点ほど、
1:21:35	お願いします衛藤。
1:21:37	まず36ページ。
1:21:40	表の4-9。
1:21:42	のタイトルなんですけど、
1:21:44	表の4-9図から1994から引用であるんですけど、本文中見ると手ずから2014なのかなと思ったんですがいかがでしょうか。
1:21:54	はい。中国の小磯です。大変失礼いたしました。衛藤。
1:21:58	おっしゃる通りで正しくは2014となりますので、すいませんこちらにつきましても次回修正をさせていただきます。
1:22:04	市長藤川さんお願いします。江藤さん17ページの図4-16も同様ですので、そちらもよろしくお願いします。
1:22:11	で、2点目なんですけど、39ページお願いします。
1:22:18	39ページなんですけど今回そのHDモデルの式を
1:22:24	追加してもらったんですけど、
1:22:26	三つ並んでる式の真ん中の式。
1:22:33	なんですけれどもちょっとこちら多分計算間違いか何か記載間違いかなと思うんですが、
1:22:40	1=の最後の部分ですね分子のHMACCS $\gamma$ って書いてあるところなんですけれども、
1:22:47	こちらなんですけど市場ックスガンマじゃなくて、
1:22:51	1MACCSガンマ $\gamma$ あるかなと思うんですけどちょっとその、要は、一番上の式を真ん中に代入しても、
1:23:00	通報してもこういう式になんないと思うんですけど、
1:23:03	ちょっとここ、もう1回見直してもらって正しい記載にしてもらいたいんですけど、
1:23:10	よろしいでしょうか。はい。中部エダですはい。どうぞ。はい。すいません。おっしゃる通り確かここさういう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:20	値、式だったかと思しますので改めて確認してこちら、
1:23:24	修正をさせていただきます。失礼いたしました。
1:23:28	規制庁藤川ですそうですね。この一番上の式イイバG0γ 関係に関しては他の本とか見てもこういう式になってるんですけども、
1:23:37	真ん中の技術上層の方は、ちょっとこういうふうになってない文章のところですね、なっていないのでちょっともう1回記載を見直してください。
1:23:44	私からは以上です。
1:23:52	他あればお願いします。
1:24:01	あ、
1:24:02	被水とのタニグチです。
1:24:05	ちょっと確認なんですけれども、
1:24:08	まず、
1:24:12	5 ページ。
1:24:15	5 ページ目のところなんですけれども、
1:24:19	固結工法の、
1:24:23	代表として深層混合層理候補等、薬液吸入交付のことを説明をしていると思うんですけれども、
1:24:32	これは表の2-2 ですけども、
1:24:39	表の2-2 は、上の高圧本社攪拌工法を説明したのは、
1:24:48	深層混合処理工法の、
1:24:50	代表として、
1:24:52	書いてるんですよ。
1:24:55	下は、
1:24:56	薬液注入工法をそのまま書いてるという日々イメージだと思うので、
1:25:05	文章のところで深層混合工法処理工法括弧高圧噴射攪拌工法と書いてるので、
1:25:12	この表記に、
1:25:15	合わせたほうがいいんじゃないかなと思いますけどいかがでしょうか。
1:25:21	はい、中国電力の伊佐です。
1:25:23	はい。ご指摘の、はい。
1:25:26	理解しました。おっしゃる通りで頭オチそうですね4 ページ目そういった
1:25:32	カテゴリーで、名称でちょっと記載させていただきますのでちょっと統一というところでこの5 ページ目の表のところも、
1:25:40	ちょっと
1:25:41	少し修正させていただきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:44	はい。
1:25:46	わかりました。それから
1:25:49	30 ページ目のところですけども、表の 4-6。
1:25:54	表の 4-6 のところに、
1:25:57	G0 $\gamma$ 関係、h $\gamma$ 関係、それから粘着力と内部摩擦角のところについて、
1:26:08	中に記載してルートの番号が違ってます。
1:26:12	4-8、9、
1:26:15	9 のところが、
1:26:16	若干変わってるので、
1:26:19	見直しをしていただければと思います。
1:26:24	はい。10 億円ベースです。はい。すいません。大変失礼しましたちょっと今回写真を入れた。
1:26:30	関係。
1:26:33	ヒロイ。
1:26:35	すいません。その前段の方で表が追加になってる関係で、
1:26:38	少し番号ずれているところすみません修正が漏れておりました。大変摂取しました。
1:26:43	はい。
1:26:44	あとですね、20 ごめんなさいちょっと戻りますけど 26 ページ目のところですけども、
1:26:53	コウヤク駅長の
1:26:58	改良、
1:27:01	試験体キョウシタイを決めるにあたって、
1:27:05	改良地盤の①と②の物性値の差はわずかと判断したって、ざっと書いてあるんですけど。
1:27:14	これはどういう、
1:27:16	どういう理由でこう判断したのかっていうのは、
1:27:22	わかりますでしょうか。
1:27:25	はい。15 分でも江沢です。
1:27:27	こちらにつきましてはちょっと、すいません先ほど口頭でだけ申し上げさせていただきました。
1:27:33	衛藤。
1:27:35	石塚におきましてはこの改良地盤 01 というのが、Vs が 440。そして、改良地盤丸田 Vs400 というところで Vs としてはちょっと 40。
1:27:44	これが差がないというところでそこに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:47	灰をわざわざこう作りに行くと、逆にちょっと難しいのかなというところで、すごい、ちょっと、
1:27:54	1 度にオフィひとまとめとした一にしたというところの記載となっております。
1:28:00	その辺を※言葉として、もう少し書き加えていただけないかなと思います。今の話は、
1:28:09	50 ページのところに書いてある参考の 1 のところの表で、PS検層の結果の一覧表が書いてあるので、
1:28:17	ここで、今おっしゃったようなものが確かね。
1:28:21	ぴAVSの値が 440 と 400 は近いということなんだと思いますけど、この辺の
1:28:30	東京した一通り二つに区分をしたというところあたりの説明が、
1:28:39	を明確にしていいただければと思います。
1:28:43	はい。中部エダですはい。ありがとうございます。衛藤。
1:28:47	そうですね。はい。この参考 1 とか、そういったところ、ちょっと、
1:28:51	引用しながらですね具体的にですね、
1:28:55	な記載にさせていただきたいと思います。はい。よろしく申し上げます。
1:29:01	それからですね
1:29:07	34 ページ目のところ、
1:29:21	(2)のところは解析用の物性値の設定を、及びって形で今回、
1:29:27	管理目標値に対する確認もしましたっていう方をしてるんですけども、
1:29:32	これ、そのあと密度動せん断係数、それから各項目のことについて整理してるんですが、
1:29:43	管理目標値が、
1:29:47	どれが管理目標、下の目標とする目的の不祥事がどれで、
1:29:53	それをどれと評価したんだっていうことを、
1:29:58	書いておいていただけないかなと思ってるんですけど、その辺がちょっと、
1:30:04	物によっては表が書いてあって管理目標値が書いてある。
1:30:08	貸してるんですけど、
1:30:10	その辺をきちっと書いて、それでその目標値に対して、
1:30:16	どう確認したかっていうことを、もう少し丁寧に書いていただけないかなと思ったんですけど、いかがでしょうか。
1:30:25	はい。15 分でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:30:27	はい。そちらにつきましてちょっと今回、意識して記載をしたつもりでございます。
1:30:33	まず、すいません。
1:30:36	20 ページの方に少し見ていただきますと、
1:30:40	衛藤。
1:30:41	こちら新設改良地盤のところ室内車両試験において物性値を設定するところが全然書いておまして、そのまた以降で衛藤。
1:30:51	佐橋における、
1:30:53	3 時間主権チバ速度測定、こちらで確保してくとまず確認するところを前段で、宣言の方、
1:31:01	しております。そして
1:31:10	34 ページのところでも、
1:31:14	同じく最初の方に変形特性強度特性確保ということを確認するところで、
1:31:20	低角
1:31:21	ここにつきましては、最初に設置
1:31:25	セキオカで御説明設定いたしました管理目標値としての値というのを、
1:31:31	記載をしているつもりでございます。
1:31:34	以上です。20 ページが、
1:31:37	今、最初のところをちょっと聞き漏らしましたけれども、20 ページが管理目標値って話だったんですが今、
1:31:50	はい、20 ページのまた以降のところ
1:31:53	下に目次としてということを確認するという記載になっております。
1:32:00	どうもごめんなさい 20 ページのところの表の 4-2、2 の解析用物性値が管理目標値ということですか。
1:32:10	すいません中国電力の磯辺です。
1:32:12	ちょっと
1:32:13	記載が、
1:32:15	まざっておりますのできちんと整理したいと思います。
1:32:18	管理目標値としたいのはあくまでも、
1:32:21	今回の剛性のせん断剛性ですとか強度といったところがもちろん管理目標して、密度とかポアソン比、文献使っているものもございまして、
1:32:32	保守的に設定してるものもございまして、ちょっと使い分けをきちんと最初に宣伝して、どれが管理目標値なんだということを明確にさせていただきたいと思っております。以上です。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:43	よろしくお願いします。
1:33:18	そうですね実施施行の時の管理、管理するものと、解析のものとは全然違うので、その辺を明らかにしておいて、
1:33:28	品質管理のところで、これを目標とするんだっていうなことを書かないと、それがまざってるのでわかりにくいと思いますので、よろしくお願いします。
1:33:39	はい。中国電力のヨシツグでございます。
1:33:42	衛藤。
1:33:59	我々の、すいません頭の中では管理目標値はあくまでも設計として目標にしたものを管理目標値で解析用物性値を設定して、
1:34:09	その解析用物性値をちゃんと現場で満足しているかどうかという意味のところを、品質確認していくという趣旨で記載はしているつもりなんですけれどもちょっとまだ、
1:34:19	わかりにくいところがございますので、もう少し明確にさせていただきたいと思います。
1:34:25	はい。よろしくお願いします。
1:35:26	あ、規制庁ミウラずちょっと私から 1 点 52 ページなんですけど、
1:35:32	ここで下から記載されている、下から 3 行目の、
1:35:37	言葉なんですけどこれわかりにくいんですね。
1:35:40	最大省力っていうのが 283.1、447。
1:35:47	4.7。
1:35:48	で 1081.2。
1:35:51	であったと。
1:35:54	ここで書きたい事というのは、
1:35:57	改良地盤の応力レベルが、改良地盤 1 から 3 における室内は 5 試験により確認された設置許可申請書に記載されたPS検層等に基づく物性時、
1:36:10	管理目標値以下で、農協動特性以下であることを確認するってことなんですか。
1:36:15	ちょっと
1:36:16	日本語としてきちっと整理をしていただけませんが、
1:36:20	この文章と、すごく難解になってると思うので、
1:36:24	ちょっとイトウ法、
1:36:27	もう一度ちょっときちっと説明してくださいその部分。
1:36:31	はい。中央電力の磯田です。はい。大変申しわけございません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:36	そちいらの意図といたしましては
1:36:40	まず
1:36:42	うん。
1:36:45	少々お待ちください。
1:36:51	はい。すいません、こちらの城江沢です。図 2 のところにつきましては、設置許可の資料から置いております。
1:37:01	市衛藤、
1:37:03	ですね。
1:37:04	江藤 2 ポツのところの、1000、
1:37:07	一段落目。
1:37:09	こちらについては当然そのまま持っているわけではないんですが、基本は、
1:37:15	抜粋したような格好で持ってきてます。それ以降の衛藤。
1:37:19	土岐野地からチバの応力状態というところにつきまして今回新しく
1:37:24	記載した内容となっております。
1:37:51	はい。江藤すいません。
1:37:53	衛藤。まず、そうですね、50、
1:37:56	すみません、50、
1:37:58	2 ページお願いいたします。
1:38:01	まず、まず、
1:38:03	そうですね。申し訳ありません。
1:38:09	41 ページ。
1:38:11	41 ページをお願いいたします。
1:38:15	非常に申しわけございませんと。
1:38:18	今回確認したかった内容といたしましては、室内配合試験で実施した 3 軸圧縮試験、こちらで
1:38:27	終売設定者管理目標値、これが上回っ、確保できるかどうかということの確認をしたいというところがございました。
1:38:35	そうした中で今回
1:38:38	cφというところで、
1:38:40	強度特性を設定されておりますので、
1:38:43	その衛藤。
1:38:46	剪断他でいきますと、大綱C+σ単純とかというところで、
1:38:51	じゃどのΣ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:53	の範囲内であればOKなのかという確認が必要なのかと思っております。例えば図 4-19 見ていただきますと、供試体 2 というところが、
1:39:02	若干ファイルが少し小さいというところで、
1:39:07	これ、
1:39:09	多分、直接なっておりますがある程度のところへ行きますと、改良地盤 0102 とどっかで交差してくるところがあると。
1:39:16	いうふうになっております。
1:39:18	実際その改良地盤に発生してる応力がその領域にあるのであれば、この供試体②というのも、
1:39:26	本当に、
1:39:28	確保できてるとは言えないんじゃないかというところで、
1:39:32	Σ 応力状態がどの程度かというところで先ほどの、
1:39:36	参考 1 のところがございます。
1:39:41	はい。
1:40:07	規制庁の伊井とわかる人分かったんですが、この文章はちょっとわかりやすく、もう一度考えてください。
1:40:14	言われてることは理解はしましたが、この文章からそういう理解にならないので、お願いします。
1:40:33	規制庁の江寄ですこれって、図 1 っていうか、1 回、
1:40:37	3、参考 1 って書いてはいるので紐付けはしてあると、もうそれはわかりました。
1:40:43	で、じゃあどこが符合するのかっていうことが、多分
1:40:47	80 から 450 というレンジを決めたっていうのが、ここにもね、
1:40:54	この紙を資料を見て、これを決めたんですよっていうことがわかるように見えないように言っていたかかないと、ちょっと
1:41:03	全然誤解してこれって何、何の話だったのかなっていう話で、設置許可でどんなことをやったのかってことを、また最近、
1:41:11	してるのかなと思って。
1:41:12	て言いました。確保されることを確認するっていうのも確認したんじゃないかなと思っていて、
1:41:20	なぜこうA、これからやるような方針めいたことを書いてるのかよくわからないし、なかったし、
1:41:26	それが何か物性値の強度特性が確保されてるとい、今日動特性はっていうのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:31	僕も何の強度特性と確認したのかってのはちょっとわからなかったんで、そうではなくてあくまでもレンジを、
1:41:38	抽出したってということだと思えばその
1:41:41	やってる目的と経緯も含めて、結論が、
1:41:46	本文に紐つくように、ちょっと、
1:41:48	わかるようにしていただければと思います。
1:41:50	以上です。
1:41:52	はい。16m3 ですか。
1:41:54	何度も申し訳ございません。ちょっともう一度だけ見直させてください。 はい。
1:41:59	以上です。
1:42:08	規制庁のハツリです。資料全体を通してほかに確認する点があれば お願いします。
1:42:14	よろしいですかそれでは私から何点かちょっと事実確認をさせていただきます。
1:42:20	まず今回
1:42:23	改良地盤改良は既設棟新設の両方がある。
1:42:28	という理解です。
1:42:30	この新設と既設の地盤改良体っていうのは、
1:42:34	その実施工においては、同じ配合仕様で、
1:42:38	同じ注入量D、
1:42:40	同じ注入圧、
1:42:43	施工をしたんでしょうか。それとも、
1:42:47	010203 と、
1:42:50	分けてそれぞれしようとか、注入量とか 12 月とかそういうのを決めて、
1:42:56	施工したんでしょうか、説明してくださいどうぞ。
1:43:10	中国電力のヨシツグでございます。ご質問を少し確認をさせていただきます。 今の
1:43:15	すみません、①②③と、それ以外の、
1:43:19	地盤改良の話をされているのか。
1:43:21	すみません①②③の中での追加というところではないです。理解できませんでして申し訳ございません。
1:43:27	規制庁の服部ですすみません、少しちょっと
1:43:31	欲張り過ぎて、話が混乱しましたごめんなさいまず一つは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:35	今回新設のもの等、もうすでに既設のものっていうのは、同じ仕様で工事してるんですかっていうのを確認したかったんですけどどうぞ。
1:43:50	はい、中国電力のヨシツグでございます。
1:43:53	衛藤。
1:43:54	それによりましてやはり、材料が違ってるところがございますので、その場所ごとに配合を決めて、既設と新設でそれぞれ決めております。以上でございます。
1:44:08	規制庁の服部です。
1:44:10	そうすると、
1:44:12	基本的にわあ、
1:44:14	あれですかねボーリングデータで地盤の物性、地盤の状況を確認した上で、
1:44:21	ある区画、区画がある範囲を区画して、
1:44:26	その区画の中では同じ配合にするような形で、いろいろと
1:44:31	いろんな配合を使って全部改良したということなんでしょうか。どうぞ。
1:44:38	はい。中国電力のヨシツグでございます。改良地盤①とか②とか④とかですね、そのものについては同じ配合でやっております。で、
1:44:48	すいません私が申しましたのは、
1:44:50	例えば田井多重鋼管ぐいの南側にやってる高圧管の目的としましては止水が大きな目的でもあったので、そういったところで、どこまでの強度なり剛性が必要かということで、
1:45:05	少し配合が変わっているという、そういうものでございます。以上です。
1:45:09	規制庁の服部ですすいません少し説明が足りなくて申し訳ないです。
1:45:14	今回の資料は、あくまでも逆T擁壁の地盤改良のことを話しているので、
1:45:20	その他の高圧噴射とかホソノ他のところの逆T擁壁の地盤改良についてちょっと除外していただいて、
1:45:29	B型逆T擁壁の直下の地盤改良っていうのは、すべて同じ注入量注入圧、配合飼料の薬液を注入してるという理解でよろしいでしょうかどうぞ。
1:45:42	はい。ちゅ中国電力のヨシツグでございます今回の①から③については今、
1:45:48	ご説明した配布を、
1:45:49	のもので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:51	江藤、追加のもの、追加も含めて、全体をそういった配合、そういった強度配合になるものを考えております。以上です。
1:46:01	規制庁の服部津田からすべての区画範囲において同じ配合でやってるということですよ。
1:46:07	D010203 も含めて全部、
1:46:09	一つの配合は注入量 12 月でやってるということで理解すればいいですか。どうぞ。
1:46:19	中国電力清水ですもうこれまでご説明した通り、地盤改良①から③というのはもうすでに一部やってたところがあります。もともと液状化対策ということでやってまして、これにつきましてはすべて同一の仕様でやっておりました。ただし、
1:46:34	今回ご説明する新設ということで①と配合 1 と配合 2 というのはですね、今回はイ号分けてやるということで考えております以上です。
1:46:44	規制庁の服部ですはいそれはちょっと次にクォーターだと思ってたんですけど、
1:46:49	今までやったのは、すべて同じということですよ。
1:46:54	そうで次聞きたかったのは新設Ⅱは、どうなんですかって聞きたくて今説明があったように新設については、
1:47:03	あれですかね①②の深さまでは、
1:47:06	まず一つの配合でやって③は別の配合でやるという理解でよろしいですかどうぞ。
1:47:12	はいや中国電力清水ですその通りでございます。
1:47:17	規制庁の服部です。
1:47:18	それで、
1:47:20	今回設定する物性値というのは、
1:47:23	既設の物、既設の 010203 棟、
1:47:27	新設の 010203 は、
1:47:30	違う物性値を設定する。
1:47:34	それぞれ季節は既設の現地試験から設計値を求める。
1:47:40	新設については、室内配合試験で設計値を設定するという方針というのは理解しているので、
1:47:46	普通に考えれば変わってもいいし、結果的に一緒になりましたっていう形はあるんですけど、
1:47:52	別々の配合
1:47:55	物性値になる、なってるんでしょうか。どうぞ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:59	中国電力清水です。今回すでに改良しているところについても同じ追加で 01 回 50102 しますので、
1:48:11	現地で見えていただいたところは見えていただいたら若干回りきれてないところもあるので、ああいうところにですね、しっかり今回の配合のものが入ると思っておりますので、
1:48:22	それから全部これに置き換わると、浅いところについては、配合 1 深いところについては -2 ということを目指して工事の方は進めますんで、あわせて確認の方もそれでしていきたいというふうに思っております。以上です。
1:48:38	規制庁の服部です。工事の方はそれなんですけど、今回設計値として設定する値というのは、既設と新設では同じものを使うということで理解すればいいですかどうぞ。
1:48:53	はい。中国電力の吉住でございます。そのご理解の通りでございます。既設のところについても、新設と同等の共同構成が出るものを確認をして、同じような配合でやっていくと、追加していくという考えでございます。イコール申請では、
1:49:09	既設も新設も①から③の物性は同じものを使いたいと考えております。
1:49:15	以上です。
1:49:16	規制庁の服部です。そうするとあれですね。
1:49:19	今回ワーコン室内配合試験で決めた物性値を、すべての改良体に対して適用して設計を行う方針であると。
1:49:30	で、
1:49:31	ということは、設置許可のときの、
1:49:34	物性値とは異なる物性値を使うんですということで理解すればよろしいですかどうぞ。
1:49:42	はい、中国電力のヨシツグでございます今回、解析を物性値設定したものの。
1:49:47	統一的な物性値として、設置許可より、
1:49:51	もう少し上な補正值として設定したいと考えております。以上です。
1:49:56	規制庁の服部です。はいわかりました事実として確認ができました。
1:50:00	次の確認なんですけれども、今度室内配合試験、
1:50:05	が今度は中心になると思うんで物性値を決めるということで資材配合試験について少し確認をします。
1:50:14	まず試料の採取方法なんですけども、
1:50:20	具体的には 22 ページ、21 ページかな。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:50:25	22 ページの(2) 辺りから資料の最終というのが記載されてるんですけども、
1:50:30	この資料のサイショというのはどのように採取したんでしょうかどうぞ。
1:50:38	H、調布の伊佐です。こちらにつきましては
1:50:42	22 ページに示してある地点、こちらで
1:50:46	ババ高等で土を取りまして、その土を、
1:50:50	使って、
1:50:52	いるという。
1:50:55	それでサイショしてるという状況でございます。
1:50:59	規制庁のハットリツアーということは、ボーリングとかそういうものを使って、深いところの位置も含めてとったのではなくて、表層の部分の、
1:51:10	黄檗方で取ったということで理解すればよろしいですかどうぞ。
1:51:15	はい。10 億円分差ですはい。その通りでございます。
1:51:20	規制庁のハットリですはいわかりました。
1:51:22	であればそうですね例えば、
1:51:25	25 ページにある粒径加積曲線、
1:51:32	の資料が取れているということで、大体理解できますね。53 名以上はそれから取り除いて、資料として、まず、一時的な位置、一次資料、一次資料というのが二次、
1:51:46	一次的だとか一次資料としては確保したということで、ずー4ー8 納入計画積極性にあるような資料をす。
1:51:56	まずはとったということでよろしいですかどうぞ。
1:51:59	はい。中国電力の吉住でございますその通りでございます、この黒いやつが、
1:52:04	黒い線が実際のもう少し深いところも含めたボーリングのコアのもので、引いております粒径は積極性でございます。今回表層で取ったんですけれどもそれがちょっと十分合ってるような、
1:52:14	流量調整をしているというものでございます。以上です。
1:52:18	規制庁の八田ですそういうことでこの線があるということですね。要は表層で取っても、全体を取ったのと同じ、同等の
1:52:28	資料が取れてますよっていうことをここで説明してるということで理解をしました。
1:52:33	次に先ほど少しあったように、
1:52:36	実際にその主な配合試験のモールドに入れてし、教室を作るときは、当然 53 ミリは入らないですよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:45	実際はどれぐらいの粒径まで入れたんでしょうかどうぞ。
1:52:54	はい
1:52:55	10 億円近い差ですはい。こちらにつきましては
1:53:00	10mmまでを、
1:53:02	の、
1:53:04	調整をしてやっております。その理由といたしましては、供試体の
1:53:08	3 試験を実施する上で、共済系の 5 分の 1、
1:53:13	以下のものは以上の駅がないことっていう、そういった基準がございましてそれを踏まえまして、今回、計画 5 センチ、50 名というところで、
1:53:23	住民間での利益と、
1:53:25	累計で資料を入れているという状況でございます。
1:53:31	規制庁のハットリですはいわかりました、10 ミリ以上のものをふるい分けで取って、
1:53:35	助急がして残ったもの。
1:53:38	まあまあ調整なんかしてるんですか、調整もせずに、振り分けで取ってそのものを、
1:53:45	使っているんですかそれとも少し細粒分多めに入れたりしてるとかそういうことをやってますかどうぞ。
1:53:52	はい。中国電力、磯です。
1:53:55	そちらにつきましては
1:54:00	相似粒度になるように、多少スウェイ設定した上で体入れていた記憶あります。はい。ちょっと確認させてください。
1:54:11	規制庁の八田ですはいわかりました。いずれにせよ、住民からのもので、影響額を作ったということでそれは理解をしました。
1:54:19	次、26 ページなんですけれども、
1:54:24	ここからがちょっと確認したい点になるんですけれども、
1:54:29	今回
1:54:31	品配合試験に行うに当たって、
1:54:36	おそらく、既設の
1:54:39	現地試験の
1:54:43	AVSに近くなるような形で、
1:54:47	この薬液の水セメント比を決めたんだらうなというふうに思ってるんですけど。
1:54:52	この 200%300%っていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:55	どういう根拠で決めたのかっていうのを説明してもらってよろしいですかどうぞ。
1:55:06	はい、職員の江沢です。はい。こちらにつきましては今回目標値の設定というところで技術検層ニシカワリ後、
1:55:15	強度特性もございます。そちらというと強度特性の方を満足できるような、
1:55:21	配合というところでこれまでの
1:55:25	施工の経験等、
1:55:27	サービスの薬剤等の
1:55:32	情報等踏まえまして今回、このWがイシイというところを決めております。
1:55:36	以上です。
1:55:41	中国電力清水です。先ほどちょっと議論になりました通りもともと設置許可でお示しました管理目標値というのがありますVsと、今日強度というのがありましたのでそこを見計らっ見据えてですね、
1:55:53	ある程度の配合をですね、200と300ということで設定しております。400というのをやってみたんですけど、なかなかその強度まで達していなかったというのもありましたので、こういう共同配布を設定したということでございます。
1:56:09	規制庁の服部です。
1:56:12	プロセスを少しく頭で想像すると、例えば、
1:56:19	コンクリートと同じでダブルICで強度が決まるという仮定のもとであれば、例えば、極端に言えば10、あれやけど10%20%30%40%ザーツとこう。
1:56:31	いろんなパターンをあれして、それを全部1回やってみて、それが秋設置許可の時のVS400になるのは、これぐらいの水セメント比でした。
1:56:41	600になるのはこれぐらいの水セメント比でしたっていうふうに、水セメント比を決めて、
1:56:49	逆にそういうふうに決めて、今度するセメント比を使って供試体、セイキの供試体として試験をするというようなことなのかなと思ったんですけど。
1:56:59	今の説明を聞くと、200%と300%400%へ三つやって、
1:57:05	400%は駄目でしたとでたまたま200%んとして300%の二つについては、400頭6分近くなりましたというふうにも理解できるんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:15	具体的なあにはどういう、どこまでやってるのかなってというのが、少し確認したかったんですけど、中国電力清水です。基本的にはもうこういった知見がございますのでイヤーとセメント会社というかこういうところを持ってるところですねありますし、
1:57:31	事前にスズキオオのものもありましたので、あまりその 10%ごとにやるようなことまではですね強度のばらつき見てもあまり意味のない話になりますので、
1:57:42	感覚的にはおっしゃられたようなことをですねオーダー間ちょっと違いますけど、やって決めているということの理解をしていただければと思います以上です。
1:57:52	規制庁のハットリですはい。わかりました。
1:57:54	なのでちょっとわかりにくいわあ、結局 200%300%を、
1:58:00	どういうふうにしたのかというプロセスが、
1:58:05	この資料から少しわかりにくいんですけど。
1:58:08	それってうまく説明できるのかなあと。
1:58:13	経験的な、
1:58:17	いや、9、9にね。
1:58:19	急に 100%300%がぼんと出てくるから、
1:58:23	なんだこれ、どうやって決めたんだらうって誰もが思うような気もするんですけど。
1:58:32	だから、
1:58:33	例えば、
1:58:34	例えば、
1:58:36	実際はもう見込み経験値、経験的な、実質大体、土木の世界経験経験なので、KDなので、
1:58:48	経験で決まると思うんですけども、一応プロセスのさ、建前と言っちゃあれなんですけど、ところでは
1:58:58	例えばですよ改良体 1 人二相。
1:59:02	の、今日Vsに相当するような水セメント比として 200%。
1:59:09	のものを決めましたとか、何かそういう一言がナイトウなんか急に 200%300%がポンと出てくると。
1:59:18	ちょっと、
1:59:19	初めて見る等、
1:59:22	ちょっと、おそらくこれ何でこんなのが出てきたんだらう急になんのだことどうやって関連があるんだらうって。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:29	わかりにくいと思うんですけども、そこら辺を説明うまく説明することができますからどうぞ。
1:59:36	はい。中国電力驚見です。おっしゃられることを書くことは可能ですけど、あとその根拠を求められるとですね結局、経験値ですとしか言わざるをえないところもありますし、
1:59:48	今回は先ほどのシナリオから言いますとですね管理目標値というのを設定してそれを上回ることをお示しするとそれは当然現地でお示するというところがですね。
1:59:58	命題というか我々の課題だと思っておりますので、我々としてはですねその過程までお示しする必要はないかなと思ってですね、ちょっと若干わかりにくいところあるかもしれませんが、このような資料の構成にしております。以上です。
2:00:13	規制庁の八田です。過程、そうですね過程は必要ないんですけども、
2:00:20	例えば、例えば 12 の強度に相当するように、水セメント比を設定しました。
2:00:27	それが 200%300%ですというような記載だけでもいいんですけど、いかがですかどうぞ。
2:00:36	中国電力清水です。どこまで書けるかというのはありますけど記載検討してみたいと思います以上です。規制庁の羽鳥ですはい。わかりました。少しちょっと検討していただいて、どうしても書くのが難しいということであれば、
2:00:49	またちょっと確認をさしていただいて、
2:00:58	規制庁の江寄ですが、
2:01:00	薬液の配合は一つの目安でしかなくて、
2:01:04	使用でもない。
2:01:06	あくまでも、基本的にはここは多分 220%になるかもしれないし、
2:01:12	僕は目標達成値はあくまでもそのVSとか強度だけにしかすぎなくて、
2:01:17	そこを満足すれば一応OKっていう世界なので、
2:01:21	基本的にはこことしては、ただ、どういう仮定をしてるかっていうことがわかるようになっていくことで、
2:01:27	長い公開していただいているんですけど、
2:01:30	その時に大体こういった目標でってことで特に使用前に送り送るような、
2:01:37	何て言うんですかねサイトは、特にその配合とか、一つの使用前検査で受ける上でですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:44	そのW杯シール部の基本の関係からどっちが強度が大きかった歴線としてますから、それを超えているものであれば基本的には、その結果がうなずける結果が出てきてるはずですから、
2:01:54	そうしたんじゃないければ、施工不良がなければあれですよねって結局、障害これ使用前検査じゃないんですけど、障害件数であれば、Vs等、何だ。
2:02:06	今日ですか、それを埋まらなければ、何度でもそ、そういう性能も、
2:02:10	もう物を作ってくださいっていうことは市試験はパスできないということになりますので、
2:02:14	我々としては基本的に配合的なものがどう決まったかは大切ではなくて、
2:02:20	あくまでも遅目安としてこういったものをつつ、
2:02:24	今までの経験所ということでしょうけど、その経験と言わずに、こういった物性値を定めてこういう結果になったといったところで
2:02:33	そ強度と、
2:02:35	Vsとその配合の関係性が明らかになって私はいいいと思いますんで、そういう形で整理していただければ結構です。
2:02:45	中国電力清水です。どこまで書けるかというのはですね例えばもしかしたらメーカーにそんな持っているところもあるかもしれませんので、だぶるばイシイだったらこのぐらいの強度が出るとかですねそんなもうもしかければそんなこともあるかなと思いますし、少なくとも目安的なものが、
2:03:01	っていうのは、わかるようにですね記載をさせていただければと思います。以上です。
2:03:06	規制庁の服部ですはい具体的なあ、そういうものというよりもどうやって決めたのか、何で200%なのか、どういうふうを考え、どういうふうな考えで決めたのかっていうのが、大体わかれば、
2:03:19	というような記載があれば、
2:03:22	読んでる人間がさそうなのね。
2:03:25	①と②の強度が出るように来200%で決めたのでっていうことが、パッと理解できればそうだってわかりますので、
2:03:36	薄井記載の方はちょっと検討いただければと思います。ちょっとそれで確認したか。
2:04:18	規制庁の服部です。それで1点だけ確認するんですけど、今回、実質施行においては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:25	①②に相当する範囲については、W杯イシイ 300%の薬液を使うんですか。丸。
2:04:34	については 200%の薬液を使うということで理解すればいいんですかどうぞ。
2:04:46	はい。条例分散です。はい。ご質問、ご理解の通りで改良地盤 0102 のところにつきましては、
2:04:52	衛藤W杯イシイ 300、
2:04:54	対応して海上 03 につきましては 5 日につきましては、豊橋 200 の配合で一番改良していくということで考えております。
2:05:05	はい。規制庁のハツリですわかりました。そこら辺がちょっと事実確認したかった点です。
2:05:12	多分、既設のところは、同じ配合で上から下までやって、
2:05:16	負多分ちょっと想像ですけど、深くなるほど上載圧依存みたいな形で強度が出てしまってるので、ちょっと下の方が強度が大きいのかななんていう想像もできるし、
2:05:29	同じ配合を使っててこういう結果になってるということなので、今回の新設についても、同じ配合、ここは設計値を決めるために、逆算でこういうセメント比増えたんだけど実際の施工は違う配合でやるんですよ。
2:05:44	なのかなってちょっと思ったので、事実だけ確認させていただきましてけど、実際の施工も今回の、
2:05:50	カワセ配合試験と同じような、同じ配合でやるということで理解しましたので、
2:05:56	もう
2:05:57	コンクリーこれはコンクリートですけど、コンクリートも、は、現場配合試験、配合試験って実際にどのようなコンクリートを使うかっていう目的もあって配合試験やるので、
2:06:09	実際にこれを使うということであれば誰もが納得するような、幾つだと思いますので理解をしました。
2:06:18	ちょっと最後になりますけど、
2:06:20	1 点だけ確認、もう一つは確認させてください。
2:06:23	27 ページお願いします。
2:06:28	JSG083 一井
2:06:33	にはですねこの簡易的なそのモールドの供試体の作成方法ってあんま詳しく載ってないんですね。
2:06:41	ちょっと具体的に確認したいんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:45	これはあれですかね、
2:06:54	26 ページにある薬液を、薬液をまず入れる。
2:06:59	入れて、
2:07:00	27 ページの、この真ん中辺で計算してある、必要資料。
2:07:07	のすべてが一を
2:07:10	モールドの 5 センチ掛ける 10 センチのモールドにすべて収める。
2:07:15	ような形にしてるといことでしょうかどうぞ。
2:07:21	はい。10 億円にコミヤですはい。ご理解の通りでございます。
2:07:25	まず薬液を、
2:07:27	導入いたしまして、そして、ところの、もう結露してる供試体に対して必要な度量というのを、
2:07:34	記載してる式から、
2:07:37	計算して、それ。
2:07:41	問題に導入して、始め方等を明示していくというようなことをやっております。
2:07:47	規制庁のハツリです。
2:07:49	そうする等、
2:07:50	あと使用してる度量は一緒d、水セメント比はあくまでもセメントと湖の調整で決めてる。
2:07:58	ということになると思うんですけどそれでよろしいですかどうぞ。
2:08:04	はい。はい。15 分ですはい。そういったご理解で結構だと思います。
2:08:10	規制庁のハツリですはいわかりました。それと、
2:08:14	これ例えばですね。
2:08:16	まず薬液を入れますよね。この必要量の土壌があつて、個入りきらないことも少し考えられると思うんですけど、何かこう、
2:08:25	これってあれですか、今この写真を見ると、
2:08:28	ジェイスJCSのは、
2:08:32	0831 と同じような絵になってんのも同じようになつていて、上から下がって落とすような感じになつてんですけど、
2:08:40	この阿藤なんかこうかきまぜたりとか、
2:08:43	こう落ち込んだりとか締め固めたりとかそんなことをしてるんですかそれとも、
2:08:49	入れて、自然、自然落下させて、自然核不自然にこう置いといてじわつとこのなんだろう。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:08:58	土砂の間に更新統していくような感じで、モールドができ上がって固まるみたいな形で茂呂教室ができ上がるのか、そこら辺ってどういうふうになってますかと。
2:09:08	はい。中国の伊佐です。はい。そちらにつきましては、
2:09:12	江藤、基本は自然落下ではなくやっぱりある程度まぜたりとか、そういった作業は若干入るといふふうに考えております。
2:09:23	です、あ、はい。
2:09:40	規制庁のハツトリですはい。わかりましたって。
2:09:43	ということは、ちょっとかきまぜてる、空隙をなくすような感じでかきまぜて、
2:09:50	これはあれですかねこれ私ちょっと勘違いしてたのは、
2:09:54	これが5センチ×10センチのあれで、
2:09:59	この分厚い何か、
2:10:02	アクリル版を壊してモールド作ってんのかなと思ったんですけど。
2:10:06	そうじゃないんですね。
2:10:09	そうですね。
2:10:11	わかりましたそうすんそういうふうにするんですね。
2:10:22	いやいや、JSG-0831には、ちょっとそこまで書いてないので、ちょっとどういうふうにしてるのかはちょっと確認をしました。
2:10:52	規制庁ハツトリつはいわかりました一応事実としていろんなところを確認した上で、今後の判断をしていきたいと思いましたのでそこまでちょっと確認をさせていただきました。
2:11:03	私からは以上ですが他に確認する点があればお願いしますどうぞ。
2:11:11	規制庁三浦です。ちょっと。
2:11:14	今までのやりとりを見聞いてて、1点だけどうしても理解できないところがあって、
2:11:20	20 ペイジー、2、
2:11:23	これは設置許可で示されたときの、
2:11:26	解析用物性値が示されてますよね。これは同一、配合でやってやった結果だっておっしゃってますよね。
2:11:35	今度 300%20%センターに 100%の試験で、
2:11:40	42 ページに示されている解析用物性値を設定しました。
2:11:47	で、
2:11:48	これオノ解析用物性値を、もう施工されてる部分も施工されてない部分もこの数字を使って今後設計をしていきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:57	というご説明をされたと思うんですね。
2:12:01	一つ理解できないと 20 ページで改正改良部地盤についていうところを見ると、
2:12:08	これ確かにVsは、490 と 400 かなんかであんまり
2:12:13	改良地盤 1 と 2 って変わんないと思うんですけど、
2:12:17	これ、仙田兵頭とかを見ると結構開きがあるんですよ。で、今回設定するやつのせん断強度ってのは改良地盤 12 を一つにして、
2:12:29	0.63 かなんかで決めちゃうっていうと、
2:12:32	前の
2:12:34	請求の時に、設定した解析物性値よりもオーバーSメイトを、
2:12:40	改良地盤に対処していきますよね。そこってどういうふうに考えられてるのかっていうことだけちょっと確認をさせてください。
2:12:53	はい。
2:12:54	植草です。今回
2:12:58	売却TAFの改良地盤につきましては設置許可ではこういった物を使っていましたというところで、これは管理もクリス設定された。これを確率は 0 というところは
2:13:09	一つ熱硬の中でのご説明事項だと思っております。
2:13:13	そして、一方で衛藤。
2:13:15	このこの物性値というのは今回設工認の中で、改めて設定するということも一つ申し送り事項だと思っております。
2:13:23	布田中出衛藤質配合試験等の結果を踏まえまして、
2:13:27	強度も先ほど言われた通り、ちょっと
2:13:30	結局よりも上回ってるところもございますし、S波というところも、
2:13:37	営業課よりも高い値を使って、物性値を今回、設定するというところがございます。
2:13:48	はい。中国電力のヨシツグでございます。41 ページで
2:13:54	シートΦ改良地盤 0102 のcφをもとに
2:13:59	せん断力を離したグラフ。
2:14:01	図の 4-19 で、その下の方に、下の点線二つが改良地盤 1 と 2 がございます。
2:14:10	これを見ると、我々としては今の応力レベルで、あまりよ。
2:14:15	単独のCだけを見るとかなりちょっと違うんですけども、小さいって考えた点だ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:21	大類県電力としてはあまり変わらない物性だなというふうに考えておりました、
2:14:28	衛藤、今回この、
2:14:31	改良地盤 2 の方がいい。
2:14:33	深いところにあるんですけどちょっと次。
2:14:36	少し分析小さな形になっております。
2:14:40	ここの部分についても、回路一番 1 と、
2:14:44	同じ。
2:14:45	ように追加の改良を行いまして、
2:14:48	1 度に、
2:14:50	同じような、同じと同じキョウシタイにという配合 2 というもので、
2:14:57	かなり物性値の高いものに変えてやろうというふうに思っております。
2:15:04	規制庁様です。今言われたのは、
2:15:07	改良地盤 2 の方も既設でも作られてるやつを何か手を加えるんですか。
2:15:13	はい。さっき志水さんちょっとおっしゃってたんですが、どうやって手を加える。これ、
2:15:19	中国電力のヨシツグでございます改良地盤については薬液が入っている。もともと既設のところに入ってると思っております。ですが強度が少し出てないということは、
2:15:28	まだ少し空隙が残っていたりとかっていうものがあると我々は考えております。で、前回、現地確認でコアをもう少し見ていただいたときに、少し上の方で少し空隙が、
2:15:42	釘が残っているようなところもございましたので、そういうところをまず目するように追加の薬液注入を行いまして、改良地盤 1 以上、もしくは同等の強度にしてやろうというふうに考えております。以上です。規制庁の上田です。よく理解できました。
2:15:57	結局、セイキの決めたやつ、それよりも大きなものを今回設定をするんだけど、
2:16:03	改良地盤については、空隙を埋めるような、補修っていうか、追加工事をしてやることによって、強度特性を持ち上げて、ることができるかと判断していて、
2:16:14	実際にその強度特性が確保できてるかどうかは現位置でやるってことですか。非常によくわかりました。十分納得できました。ありがとうございます。中国電力にちょっと記載がわかり、追加と既設について

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:29	既設とちょっと新設というのはわかりにくい書き方になってましたんで申し訳ございません。
2:16:49	今ご説明いただいたように流れてどうか、書くことできませんんか。
2:16:54	これだけパツと後で見るとねその部分って、
2:16:57	どうしてもよくわからないので、
2:17:06	宇和たCとかタニグチ説教とか入ってなかったんで、セックス個人からだったんで、
2:17:11	これ見たときに、先ほどさんがちょっとずっと疑問だったんですけど、
2:17:16	はい。中国電力のヨシツグでございます。
2:17:19	はい。少し、ちょっと物性値に特化したような書き方をしてですね、説明をしておりましたので、
2:17:27	その辺りがわかるようなものを、を追加させていただきたいと思っております、こういった流れで進めているのかというところが、
2:17:55	はい。はい。
2:17:57	はい、わかりました。
2:18:00	おっしゃられる通りで
2:18:04	特に改良地盤 1 から 3 について木瀬通でもやっているところと新設の新たなところがございまして、既設のところの扱いで、物性値っていうのをどうするのかっていうところが
2:18:15	わかりにくいということは理解いたしました。で、最初の概要のところ、もしくはフローのところ、その既設のところ、仮に物性値が足りていないという、我々今評価をしておりますので、それをどうやって、
2:18:30	その物性値まで格上げするのかというのがわかるような記載を追加させていただきたいと思えます。
2:18:50	はい。中国電力の吉住でございます。はい。
2:18:54	併せまして改良地盤 1 と 2 が少し物性値逆転しているところとかですね、そういったところもありましたので、どうしてそういった物性値の状況が出てくるのかっていうのは、
2:19:05	我々もコアと確認して、少し空隙があるというところも、
2:19:09	確認しておりますのでそういったところでの物性値Gを御説明して、追加で薬液注入するというのがわかるような記載を
2:19:19	記載させていただきたいと思えます。以上です。
2:19:30	他、規制庁のハットリです他何かありますでしょうか。
2:19:36	あと 1 点だけ念のために確認させてください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:39	今回わあ、あれですよ。設置許可NOTE機能に設定した物性値よりも大きなというか、今日、強度的に大きい。
2:19:50	強い物性値を使いますと、
2:19:53	設置許可のときは、それよりも小さい物性値地盤安定性評価を行っているので、より保守的な評価になっているので、それはそれで問題ありませんという、
2:20:04	理屈かなというふうに私はちょっと思ってたんですけど、中国電力としてはどのようにお考えでしょうか。どうぞ。
2:20:12	はい。中国電力の吉富でございます。今服部さんのご理解の通りで、
2:20:18	設置許可の時には、ある程度、
2:20:20	今、決めた物性値でやっておりまして、今回は、そ
2:20:24	それよりも宇和のものになりますので、結果として、保守的な結果設置許可の結果になる。
2:20:30	思っております。以上です。
2:20:34	規制庁の服部ですはい念のために確認しましたが中国電力の考えは理解をできました。他に確認する点ある方お願いしますどうぞ。
2:20:48	水道事業です。すいません。1点だけちょっと繰り返しになるかもしれないですけど今回のこの改良地盤の①から③っていう、
2:20:58	で定める解析用物性値っていうのは、これあれですね工認で新たに定める解析用物性値っていうふうな中に入ると。
2:21:10	そういう理解で大丈夫ですか。
2:21:14	はい。中国電力のヨシツグでございます。
2:21:17	設置許可段階で、39 試検討で、定めセキ定めると、工認段階で定めるとしてた。
2:21:24	ものとして、今回工認段階で解析用物性値を定めたものだというふうに理解しております。以上です。
2:21:31	はい、わかりました。
2:21:36	規制庁、土岐です。ちょっとわかりやすい観点でちょっと検討して欲しいのは、2 ページのZoom1-1で、
2:21:43	室外配合試験、
2:21:45	回数 9 物性値を設定しました。
2:21:48	てなるんだけど、そこをリンクする章立て
2:21:52	等、
2:21:53	あとそうかと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:55	品質管理項目を赤、管理目標値を設定しましたっていうところの章立て、
2:22:01	の支障と小説高でもいいんですけど、あと、
2:22:04	最後のところですね。
2:22:05	最後の品質確認のところの、日持ちけてあるとすごくわかりやすくなる。
2:22:11	と思うんですが、可能でしょうか。
2:22:18	はい。中部電力伊佐です。はい。
2:22:21	そういった道路上に書いてるかというのがわかるように、こちらで記載の方、追記させていただきたいと思います。
2:22:35	規制庁の服部ですほか、
2:22:38	何か確認する点があればお願いします。
2:22:41	資料全体を通して確認する点がある方お願いします。
2:22:45	よろしいですか。
2:22:46	では規制庁がないようですけども中国電力側から追加で確認しておきたい点があればお願いしますどうぞ。
2:22:57	はい。中国電力のヨシツグでございます。
2:23:01	最初の位置付けで、この資料のご説明させていただきました今回の逆T擁壁の設置のみについて説明しております。で、
2:23:09	それ以外の改良地盤とかその他の物性値については本来、地盤の支持性能という項目利益を説明すべき案件のところでございます。今回、逆T擁壁のものについてある程度、
2:23:20	我々の考え方をご説明できましたので、
2:23:23	次回、6月の
2:23:26	今の予定では17日の金曜日、
2:23:29	2、その他の物性値、なるべく他のメッセージが出てくる経験試験結果が出てきて取りまとめをしておりますので、その中で、
2:23:38	今回のコメントも踏まえまして、ご回答できるものを、前回、前々回のコメントのものを反映したもので資料を準備したいというふうに考えております。以上です。
2:23:52	規制庁の服部ですはい。わかりました。ちょっと確認なんですけどそれは、
2:23:56	補足説明資料として出てくるそれともその他主まだその他資料、補足説明資料の1部分の抜粋のその他資料として出てくるんですが、いかが

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	でしょうかどうぞ。はい。中国電力のヨシツグでございます。補足説明資料として考えております。
2:24:11	今回つけているもので補足説明資料にそぐわないものはその中の参考資料なり添付資料といった形で、追加のコメントも含めてご回答したいということに考えております。以上です。
2:24:23	規制庁の服部です。わかりました補足説明資料ということは、地盤改良体の物性値だけじゃなくて、通常の地盤の物性値だとか、岩盤の物性値だとか、
2:24:34	ちょっと話に出ていたステージとかそういう無水とか、
2:24:39	すべて含めて一式で出てくるという理解でしょうかどうぞ。
2:24:45	はい。中国電力のヨシツグでございます。まだ少し改良地盤通り、室内試験やっているものがございますので、基本的にはその段階で全部そろろうと思っております。もし、多少、
2:24:58	出ないものがあるかもしれないんですけど、基本的にはその中で、大枠すべてのコメントを回答したいと考えております。以上です。
2:25:06	規制庁のハツリですはいわかりました一部通知があるかもしれないけど、基本的には全体が出てくるということで理解をしました。
2:25:13	ほかに中国電力から、確認しておきたい点があればお願いしますどうぞ。
2:25:19	はい。中国電力ヨシツグでございます。特にございません。
2:25:23	規制庁の服部です。
2:25:25	中国電力本社側から何か確認したい点があればお願いしますどうぞ。
2:25:33	中国電力内藤です。
2:25:35	本社から特にございません。以上です。
2:25:38	規制庁の服部です。それでは一応、確認が、
2:25:43	終わりましたので、今日出た適正化とか、いろんな事実確認については適切に対応していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。
2:25:54	それでは本日のヒアリングを終了いたします。どうもありがとうございました。
2:25:58	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。